

会社説明会

2011年02月

アイカ工業株式会社

注記

本資料に掲載されているアイカ工業株式会社の現在の計画、見通し、戦略、確信等のうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。

これらの情報は、現在入手可能な情報からアイカ工業株式会社の経営者の判断に基づいて作成されております。

実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみに全面的に依拠することは控えるようお願い致します。

また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われますようお願い申し上げます。

第3四半期（累計）連結業績の概要

（単位：百万円）

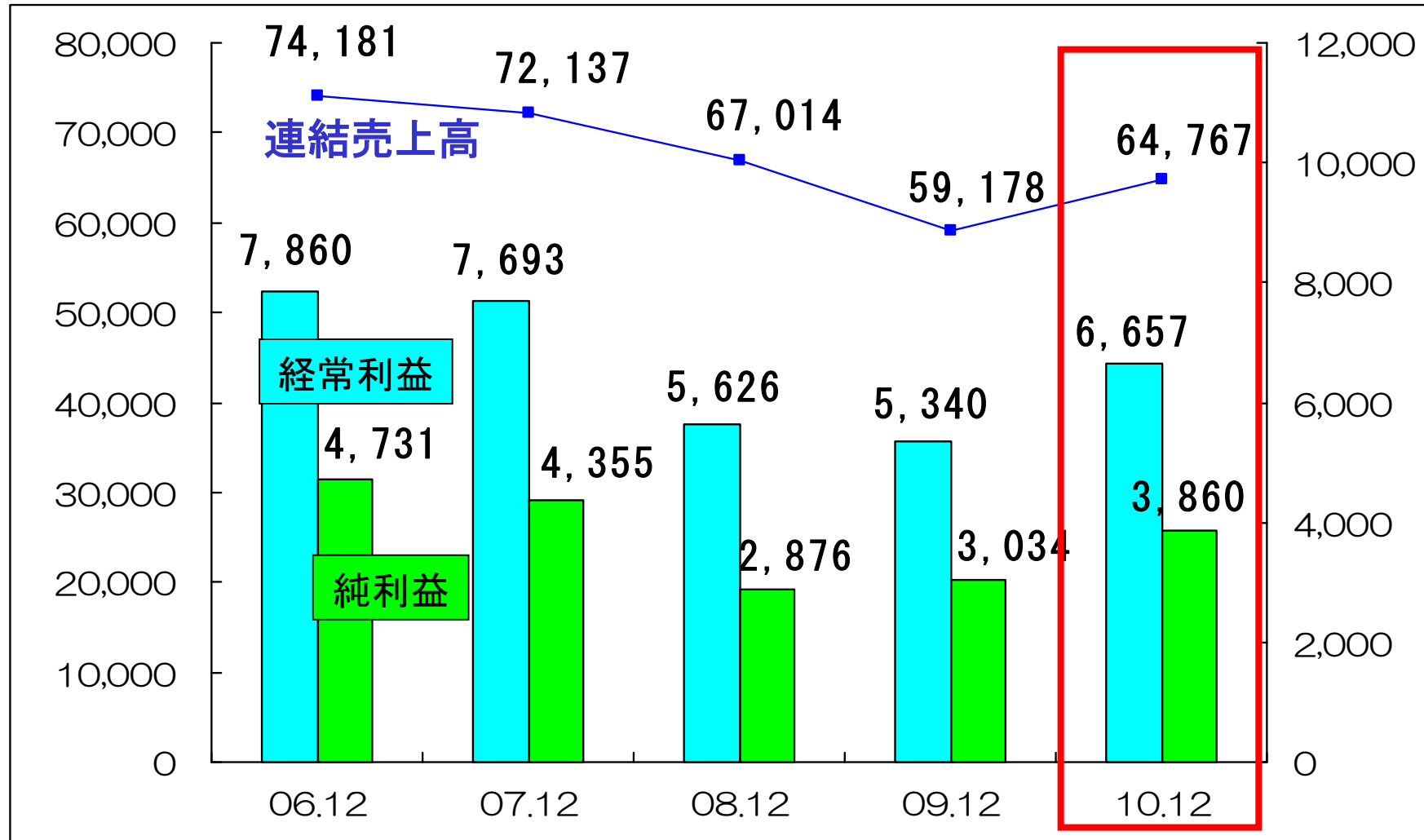
	前第3四半期累計 (2009年12月) 実績		当第3四半期累計 (2010年12月) 実績		対前第3四半期	
	金額	率	金額	率	増加金額	伸率
売上高	59,178		64,767		5,589	9.4%
営業利益	5,154	8.7%	6,494	10.0%	1,340	26.0%
経常利益	5,340	9.0%	6,657	10.3%	1,317	24.7%
四半期純利益	3,034	5.1%	3,860	6.0%	826	27.2%

（単位：円）

一株当たり 四半期純利益	47.3	—	59.2	—	11.9	—
一株当たり 純資産	1,037.0	—	1,083.0	—	46.0	—

第3四半期（累計）連結業績の推移

（単位：百万円）



第3四半期累計の別業績（前年同期比）

（単位：百万円）

	売上高			営業利益			
	09/12	10/12	伸 率	09/12	10/12	差 異	
化 成 品	23,156	25,108	8.4%	1,472	1,780	308	金 額
				6.4%	7.1%	0.7%	利 益 率
建 装 材	16,342	17,643	8.0%	2,441	2,833	392	金 額
				14.9%	16.1%	1.2%	利 益 率
住 器 建 材	18,604	20,320	9.2%	2,443	2,843	400	金 額
				13.1%	14.0%	0.9%	利 益 率
電 子	3,488	4,387	25.8%	226	425	199	金 額
				6.5%	9.7%	3.2%	利 益 率
(消 去)	(2,414)	(2,692)		(1,431)	(1,388)		
合 計	59,178	64,767	9.4%	5,154	6,494	1,340	金 額
				8.7%	10.0%	1.3%	利 益 率

2011年3月期 通期業績計画（連結）

（単位：百万円）

	2010年3月期実績		2011年3月期計画			対前期
	金額	率	金額	率	伸率	増加金額
売上高	80,984		88,000		8.7%	7,016
営業利益	7,436	9.2%	8,800	10.0%	18.3%	1,364
経常利益	7,644	9.4%	9,000	10.2%	17.7%	1,356
当期純利益	4,452	5.5%	5,250	6.0%	17.9%	798

<2011年3月期計画 期首・修正比>

	売上高	%	営業利益	%	経常利益	%	当期純利益	%
11.3（期首）	86,000		8,000	9.3%	8,200	9.5%	4,800	5.6%
11.3（修正①）	87,000		8,300	9.5%	8,500	9.8%	4,950	5.7%
11.3（修正②）	88,000		8,800	10.0%	9,000	10.2%	5,250	6.0%
増減（②－①）	1,000	1.1%	500	6.0%	500	5.9%	300	6.1%

修正①：平成22年10月29日公表

修正②：平成23年 1月31日公表

2011年3月期のごとく別業績計画（連結）

（単位：百万円）

	売上高			営業利益			
	前期	修正計画	伸率	前期	修正計画	伸率	
化成品	31,469	34,085	8.3%	2,035	2,378	343	金額
				6.5%	7.0%	0.5%	利益率
建装材	22,756	24,241	6.5%	3,563	3,918	355	金額
				15.7%	16.2%	0.5%	利益率
住器建材	25,174	27,620	9.7%	3,405	3,924	519	金額
				13.5%	14.2%	0.7%	利益率
電子	4,872	5,800	19.0%	376	565	189	金額
				7.7%	9.7%	2.0%	利益率
(消去)	(3,287)	(3,746)	—	(1,944)	(1,985)	—	—
合計	80,984	88,000	8.7%	7,436	8,800	1,364	金額
				9.2%	10.0%	0.8%	利益率

化成品 商品群別売上計画（連結）

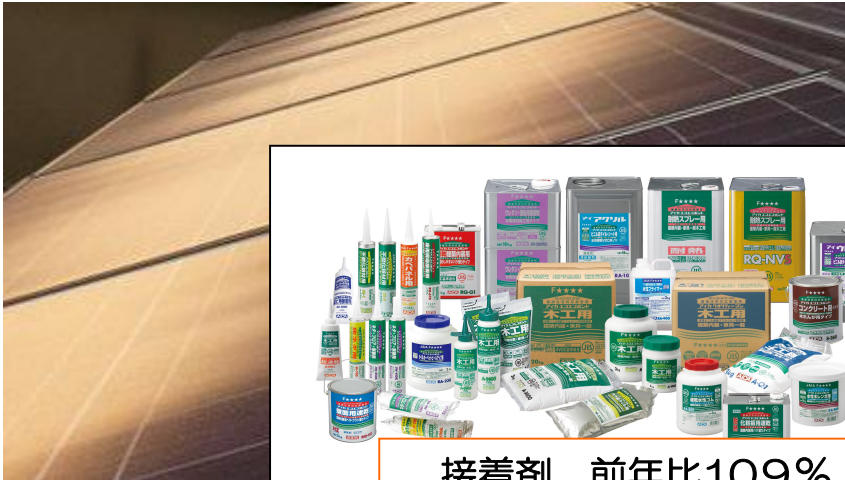
	10/3期 (実績)	11/3期			
		修正計画①	修正計画②	対修正①	伸率
接着剤	129.1億円	141.1億円	140.7億円	99.7%	9.0%
建設樹脂	98.6億円	106.1億円	107.6億円	101.4%	9.1%
その他	65.7億円	73.6億円	69.5億円	94.4%	5.8%
合計	293.4億円	320.8億円	317.8億円	99.1%	8.3%

修正①：平成22年10月29日公表（一部商品セグメント移管反映後）

修正②：平成23年 1月31日公表

第3四半期化成品事業報告

接着剤市場



接着剤 前年比109%

塗床材市場



塗床材 前年比111%

塗壁材市場



ゾリパット 前年比104%

土木市場



土木関連 前年比109%

建装材 商品群別売上計画（連結）

	10/3期 (実績)	11/3期			
		修正計画①	修正計画②	対修正①	伸率
一般化粧板	86.5億円	94.8億円	98.9億円	104.3%	14.3%
化粧ボード	113.2億円	115.0億円	112.1億円	97.5%	-1.0%
不燃ボード	7.7億円	8.8億円	8.1億円	92.0%	5.2%
連続品	8.6億円	8.8億円	8.9億円	101.1%	3.5%
合計	216.0億円	227.4億円	228.0億円	100.3%	5.6%

修正①：平成22年10月29日公表

修正②：平成23年 1月31日公表

第3四半期 建装材事業報告

化粧板部門 : 前年比111%

化粧ボード部門 : 前年比104%

■化粧板 : 高意匠商品が牽引

指紋レスメラミン化粧板 “セルサス”
カラーシステムフィット とともに好調

■化粧ボード : 高意匠化粧板好調

フィルム : 前年比154%

トイレブース : 前年比 109%

- ・ 店舗物件の活況（博多駅など）
 - ・ 医療福祉施設 : 不燃、化粧板類
- * 柄連動 : メラミン、化粧ボード、フィルム、不燃



アトリエKUU 撮影: 山田誠良



住器建材 商品群別売上計画（連結）

	10/3期 (実績)	11/3期			
		修正計画①	修正計画②	対修正①	伸率
木質系ドア	12.8億円	14.2億円	15.4億円	108.5%	20.3%
セラール	124.4億円	130.9億円	135.1億円	103.2%	8.6%
イソテリア建材	35.2億円	39.4億円	41.6億円	105.6%	18.2%
カウンター	22.4億円	24.0億円	24.5億円	102.1%	9.4%
ホーストフォーム	56.9億円	56.5億円	59.6億円	105.5%	4.7%
合計	251.7億円	265.0億円	276.2億円	104.2%	9.7%

修正①：平成22年10月29日公表

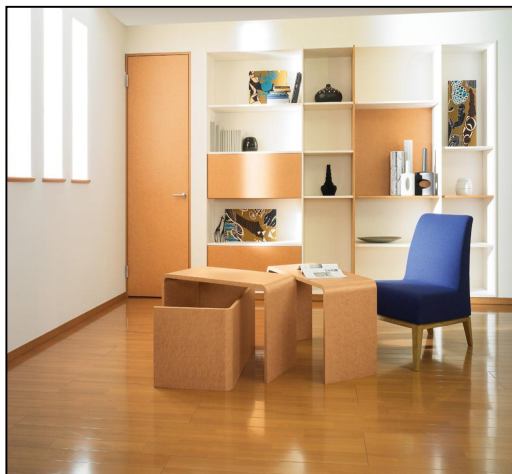
修正②：平成23年 1月31日公表

第3四半期 住器建材事業報告

インテリア建材部門：前年比 118%

セラール部門：前年比 109%

マーレスⅡ 103%



UDコンフォート 159%



カウンター・PF部門：前年比 104%

ホースフォームカウンター 102%



メラミン扉 109%



課題

- 建材：利益改善への仕組み作り
- カウンター：加工技術での差別化
- セラール：継続ユーザーのフォロー
リフォーム強化

電子 商品群別売上計画（連結）

	10/3期 (実績)	11/3期			
		修正計画①	修正計画②	対修正①	伸率
プリント 配線板	37.2億円	47.3億円	49.2億円	104.0%	32.3%
電子システム商品	1.1億円	1.4億円	1.5億円	107.1%	36.4%
電子材料	10.4億円	8.1億円	7.3億円	90.1%	-29.8%
合計	48.7億円	56.8億円	58.0億円	102.1%	19.1%

修正①：平成22年10月29日公表（一部商品セグメント移管反映後）

修正②：平成23年 1月31日公表

第3四半期 電子事業報告

電子事業計
売上高 43.9億円

プリント配線板
売上高 38.4億万円

- ◆プリント配線板・パターン設計 受注好調
売上高 37.3億円
- ◆システム商品
売上高 1.1億円

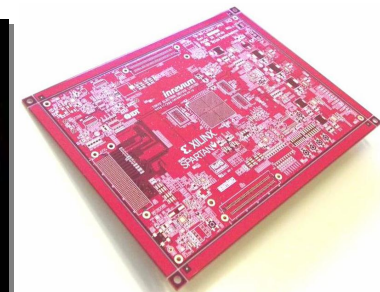
電子材料
売上高 5.5億万円

- ◆高機能フィルム 海外向け回復
売上高 3.7億円
- ◆UV樹脂・他 ユーザー数増加
売上高 1.8億円

品目	売上高 前年同期比
プリント配線板	147%
プリント配線板 パターン設計	116%
システム商品	175%
電子材料商品	67%
合計	126%



高機能フィルム
(成形用フィルム)



パターン設計
(高速LSI搭載)

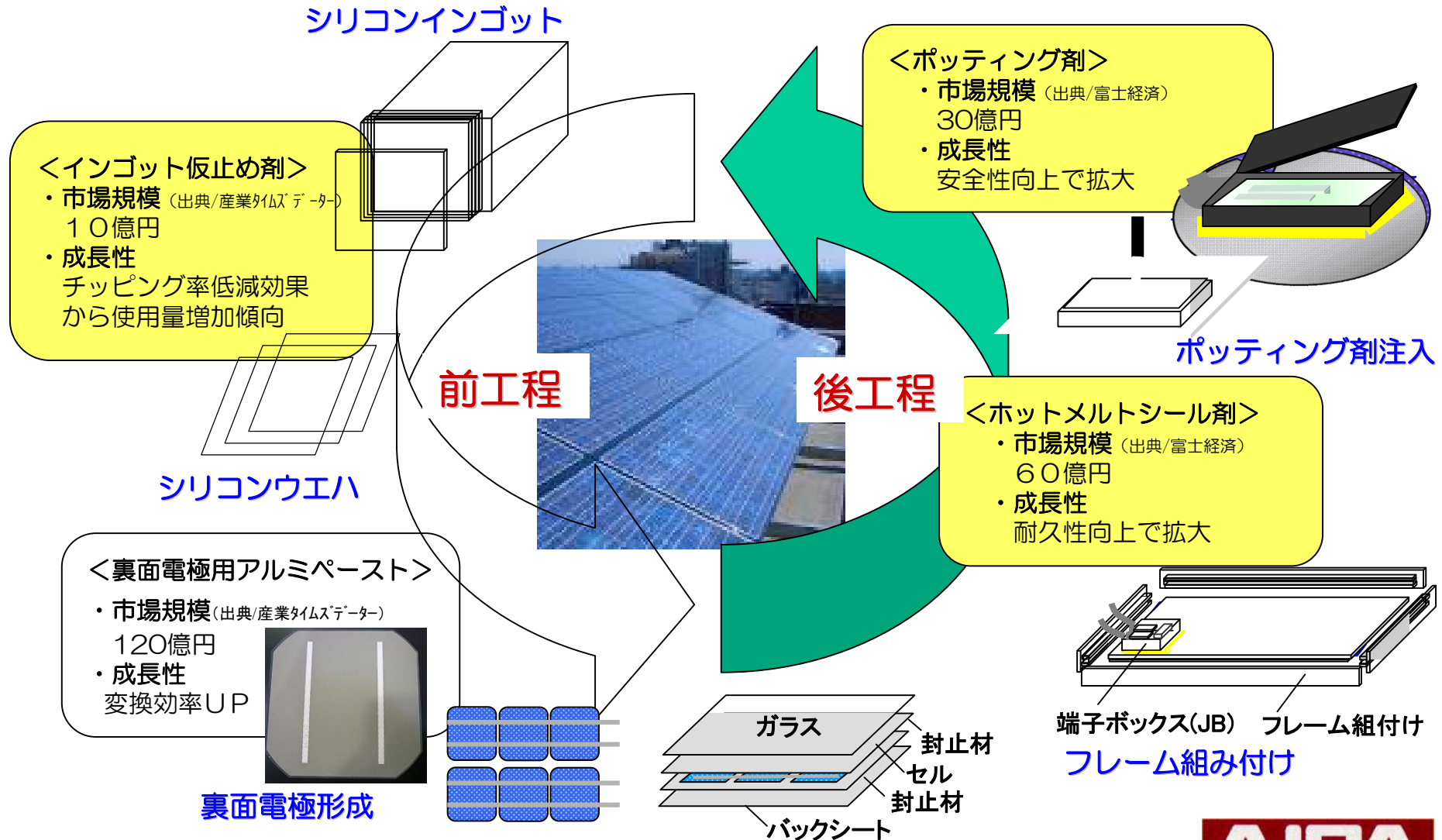
新事業説明会

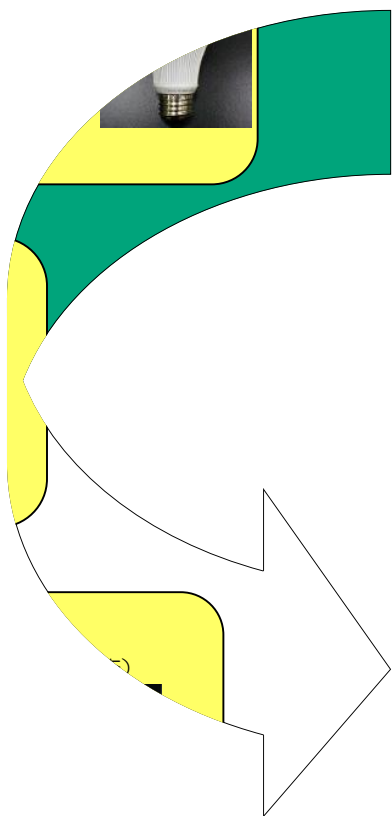
- (1) 太陽電池材料事業
- (2) ケミトロニクス事業



1. 新事業概要

(1) 太陽電池材料事業





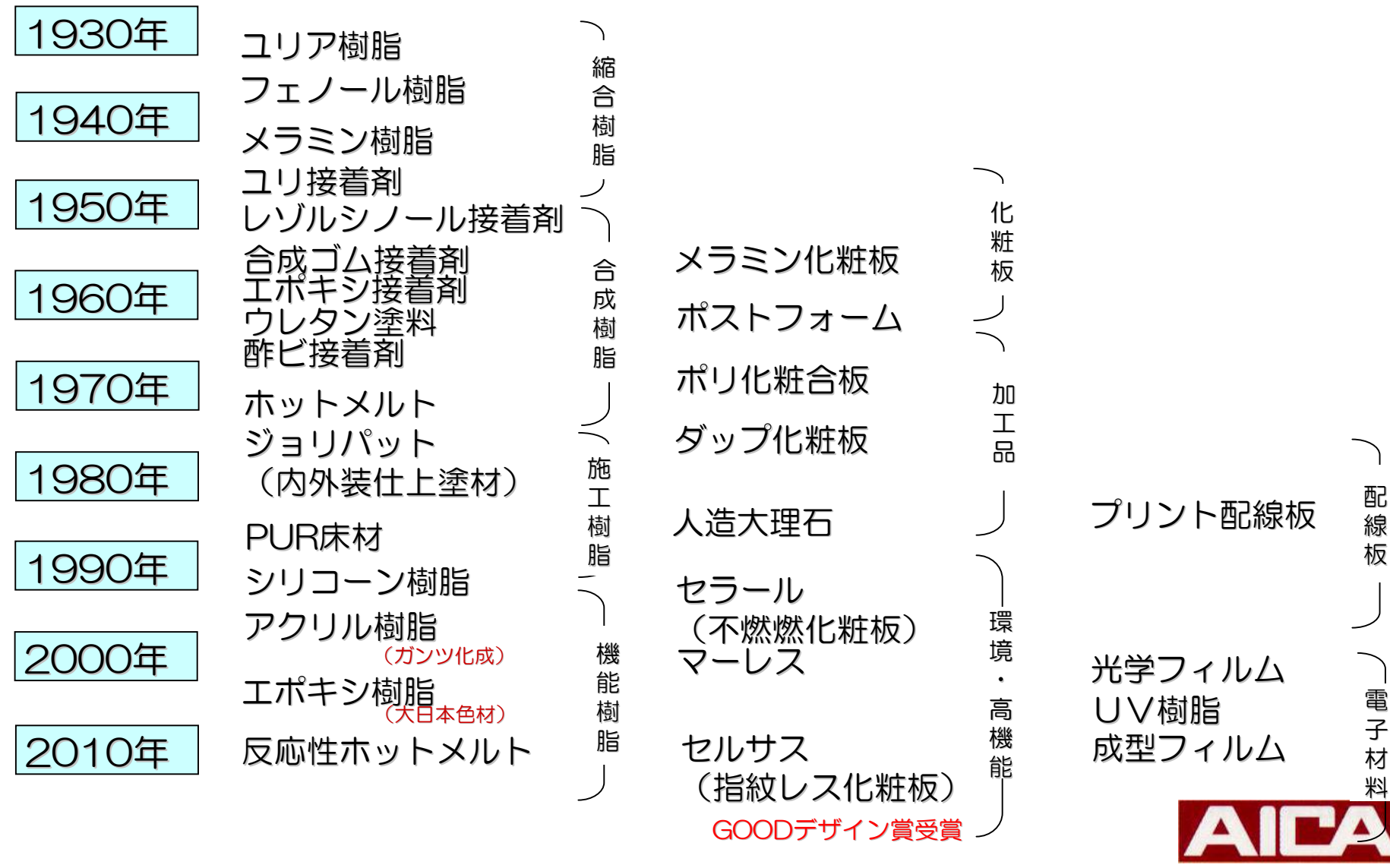


2. 当社の技術系譜と事業の流れ

<化成品事業>

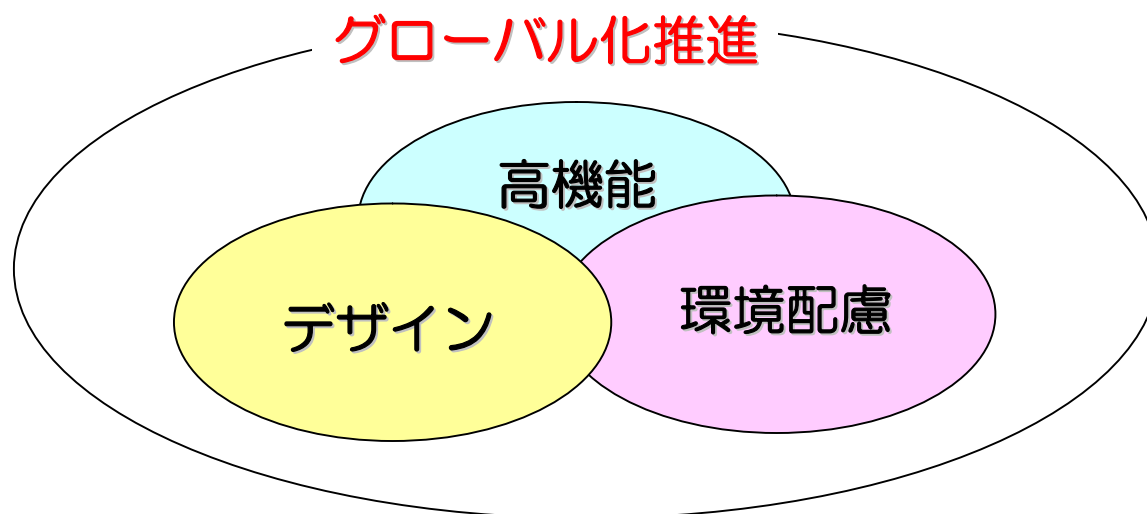
<建装・住建事業>

<電子事業>



3. 開発方針について

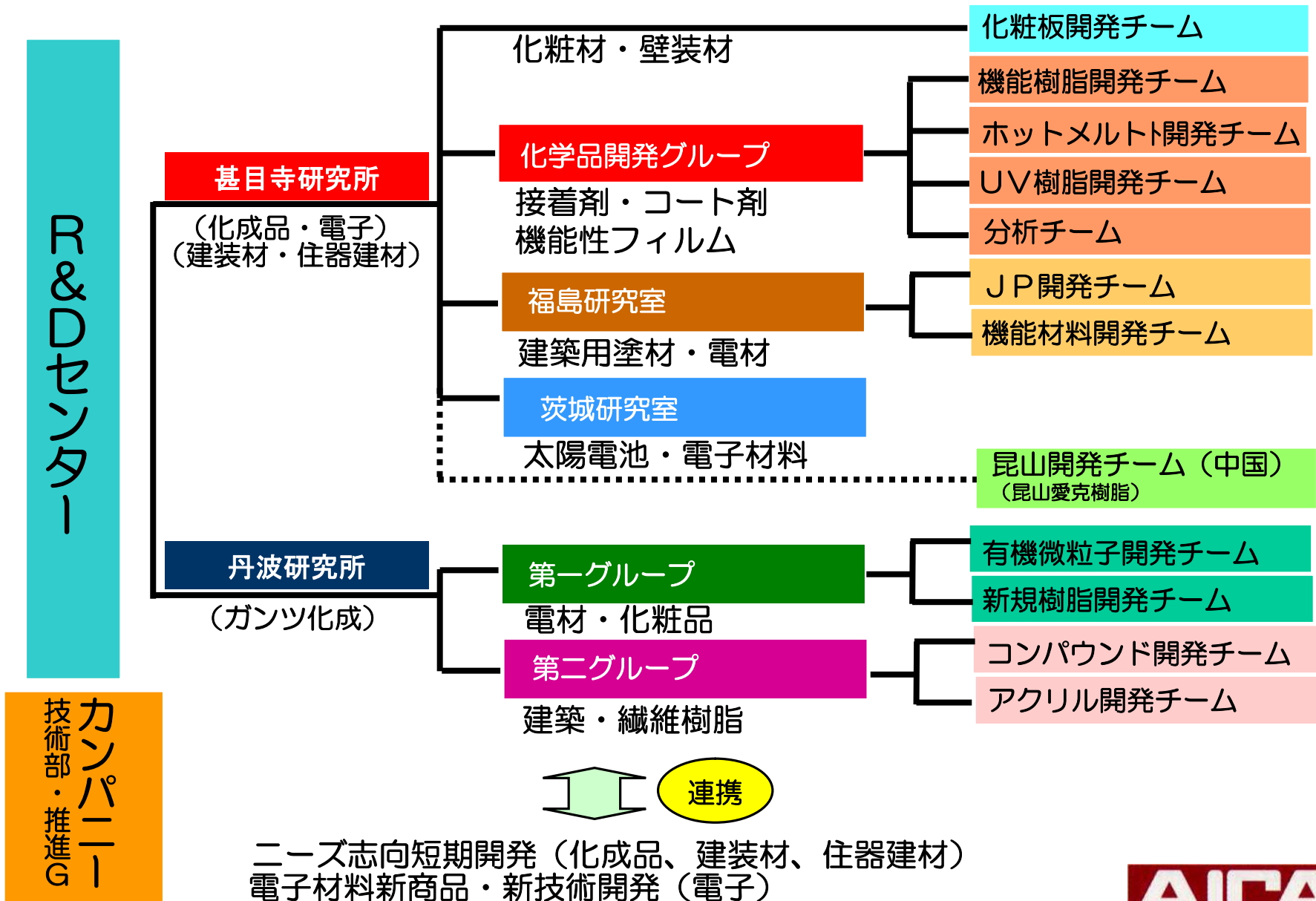
◎R&Dセンタービジョン



◎重点施策：

- 基盤技術とマーケットリサーチ力を強化
- 新事業（電子材料、環境・エネルギー分野）のグローバル展開
- 最適開発、グローバル化に対応したR&D・技術拠点構築

4. R&Dとカンパニー技術 組織



5. R & D 5拠点





6. 新事業について

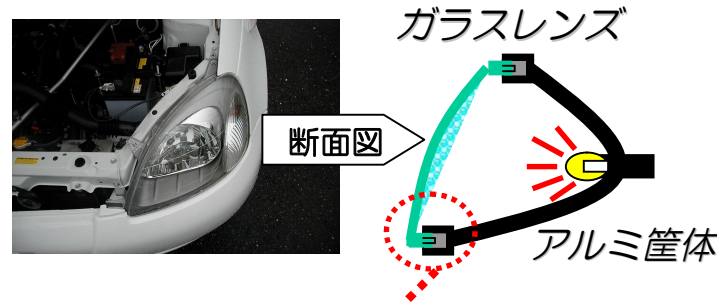
- (1) 太陽電池材料事業
- (2) ケミトロニクス事業

(1) 太陽電池材料事業

①なぜ太陽電池材料か？ 参入のきっかけ...

1980年代

<自動車事業>

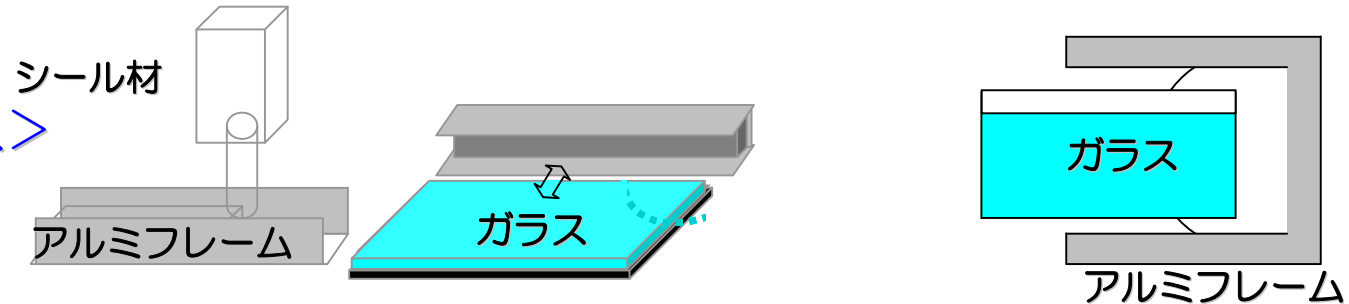


- 構成...ガラスとアルミ
- 使用環境...長期で屋外
- 生産性...自動車業界に適用

長期屋外防水用シール剤での実績

2004年

<太陽電池事業参入>



同じ構成・環境で自動車用のノウハウ応用
⇒太陽電池モジュールメーカーに採用

フレーミング用シール剤での参入を足掛かりに、モジュールに
使用される接着剤・ポッティング剤・電極ペーストに参入

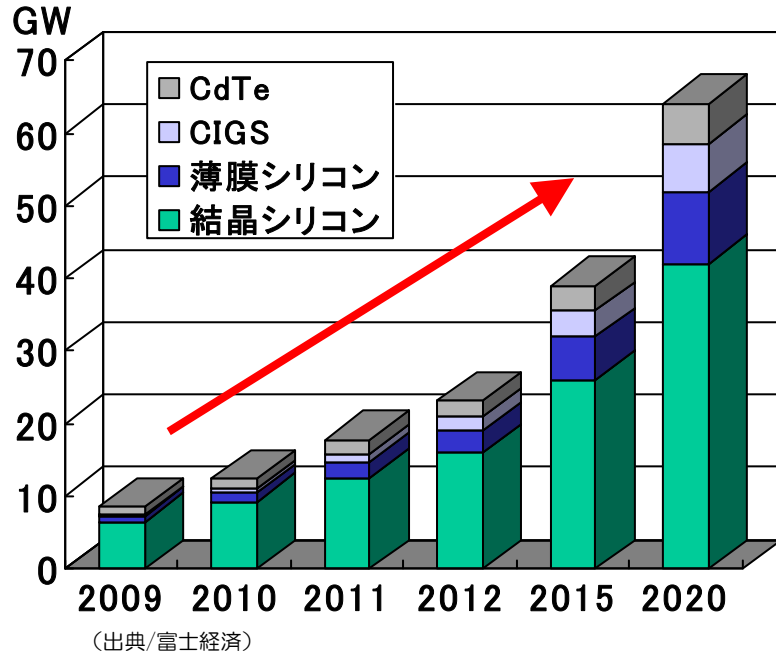
AICA



(1) 太陽電池材料事業

② 太陽電池市場

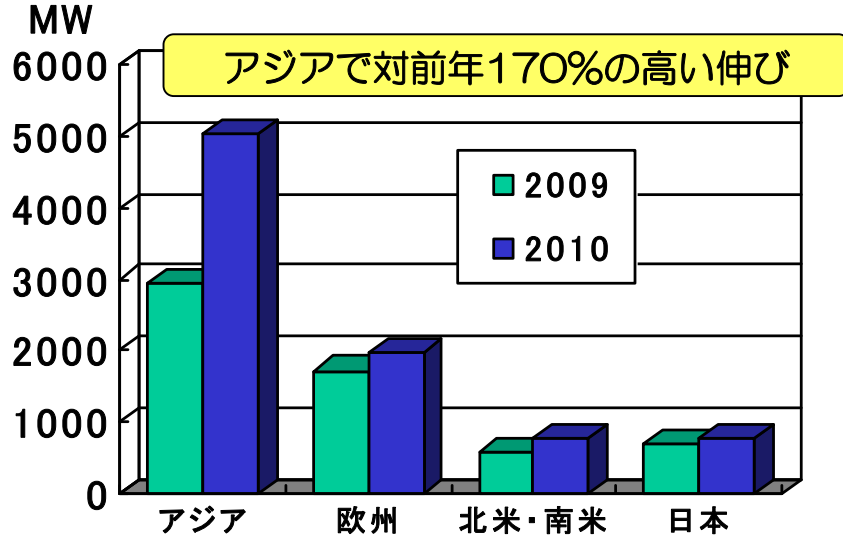
● PV種類別生産量推移



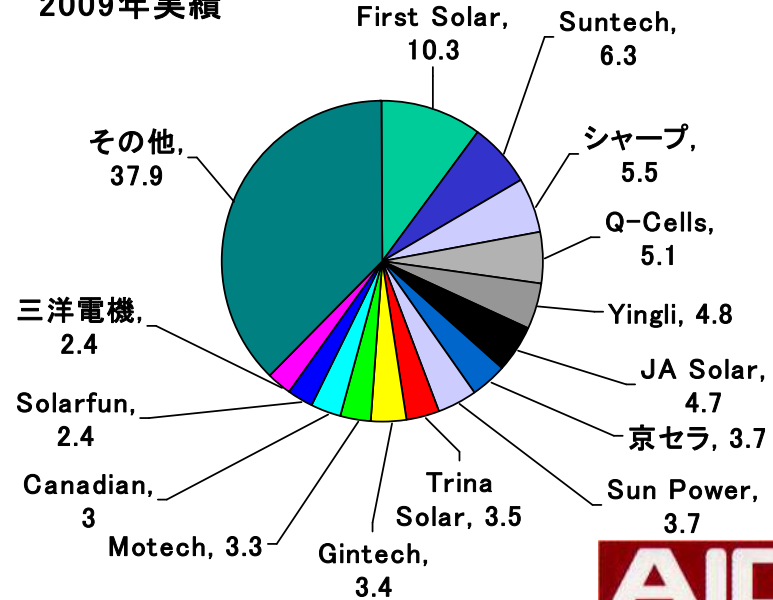
年率130~140%で伸張する市場

市場性・地域性ともに日本の素材メーカーが拡大できる市場

● 地域別生産量



2009年実績

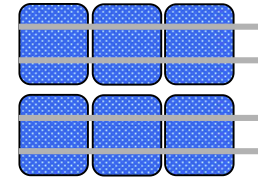
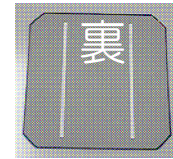
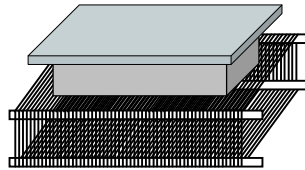
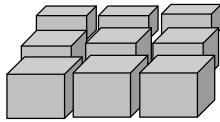
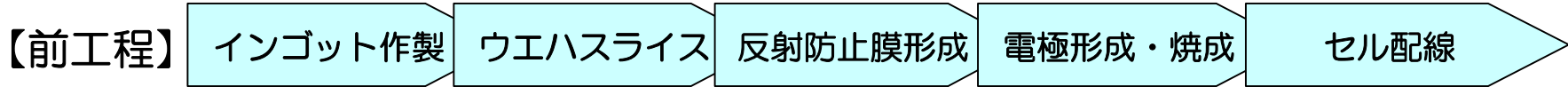




(1) 太陽電池材料事業

③太陽電池生産プロセス

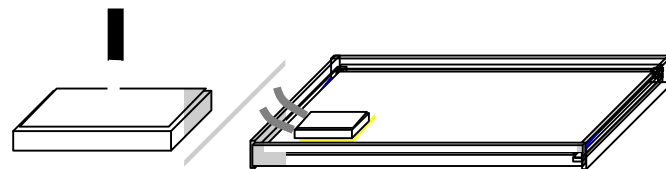
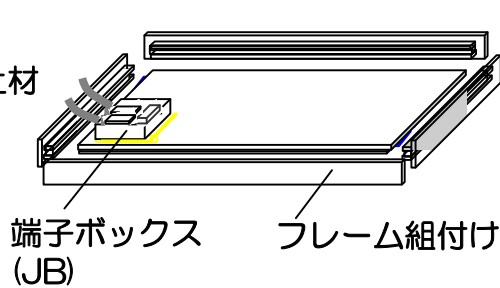
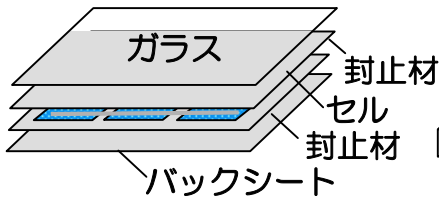
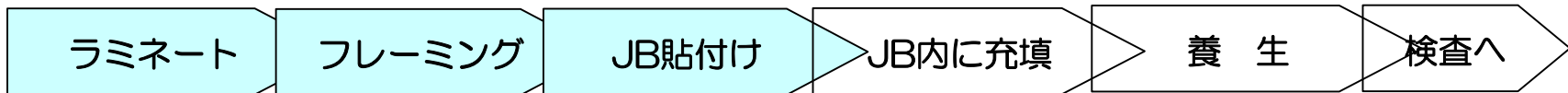
アイカ参入材料



シリコンインゴット仮止め剤

裏面電極アルミペースト

【後工程】



ホットメルトシール剤

ジャンクションボックスポッティング剤

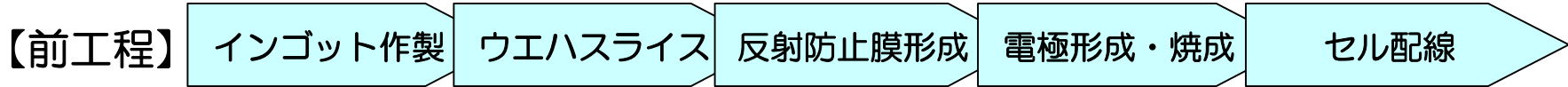




(1) 太陽電池材料事業

④ シリコンインゴット仮止め剤

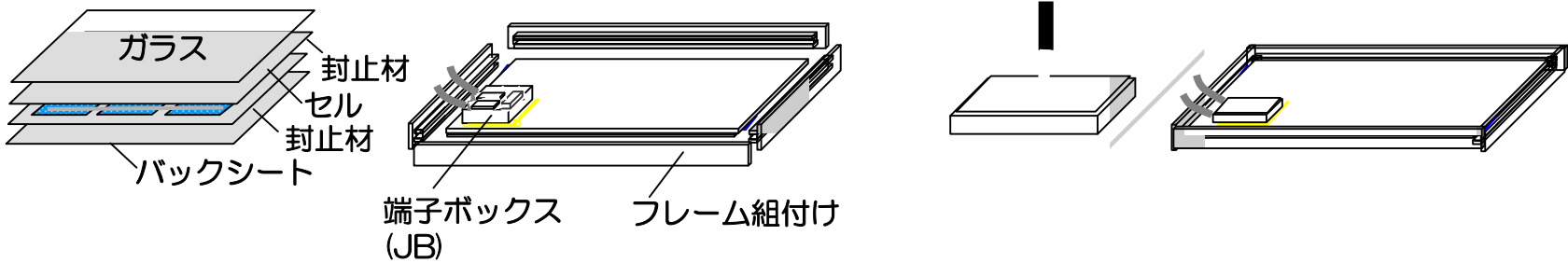
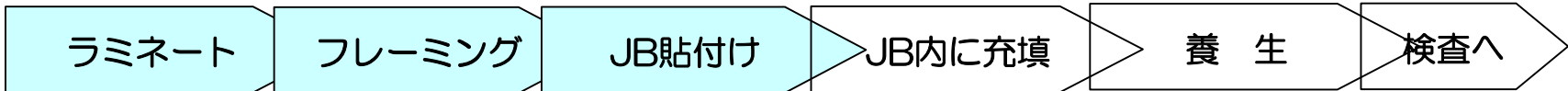
アイカ参入材料



シリコンインゴット仮止め剤

裏面電極アルミペースト

【後工程】



ホットメルトシール剤

ジャンクションボックスポッティング剤

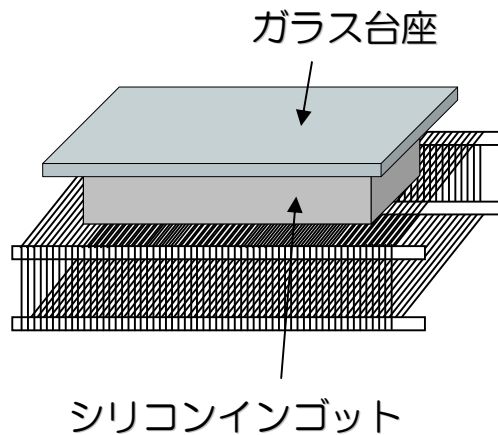




(1) 太陽電池材料事業

④ シリコンインゴット仮止め剤

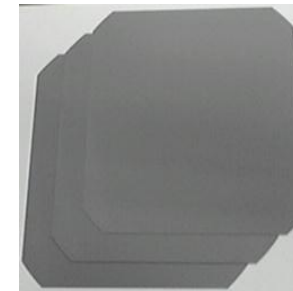
<開発テーマ・製品の説明>



スライス・洗浄・剥離



JDF-7900シリーズ
(2液エポキシ系接着剤)



単/多結晶シリ
コンウエハ



<製品特徴>

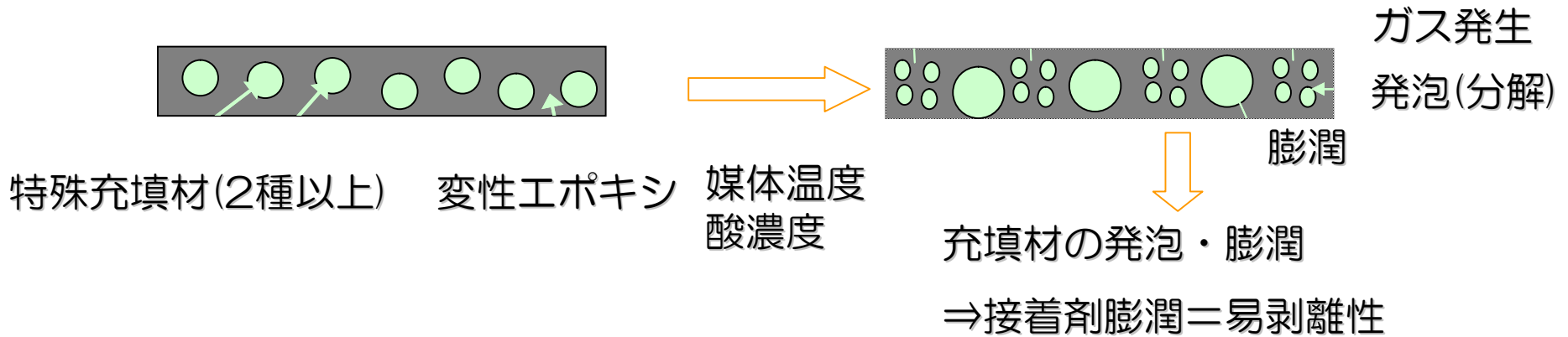
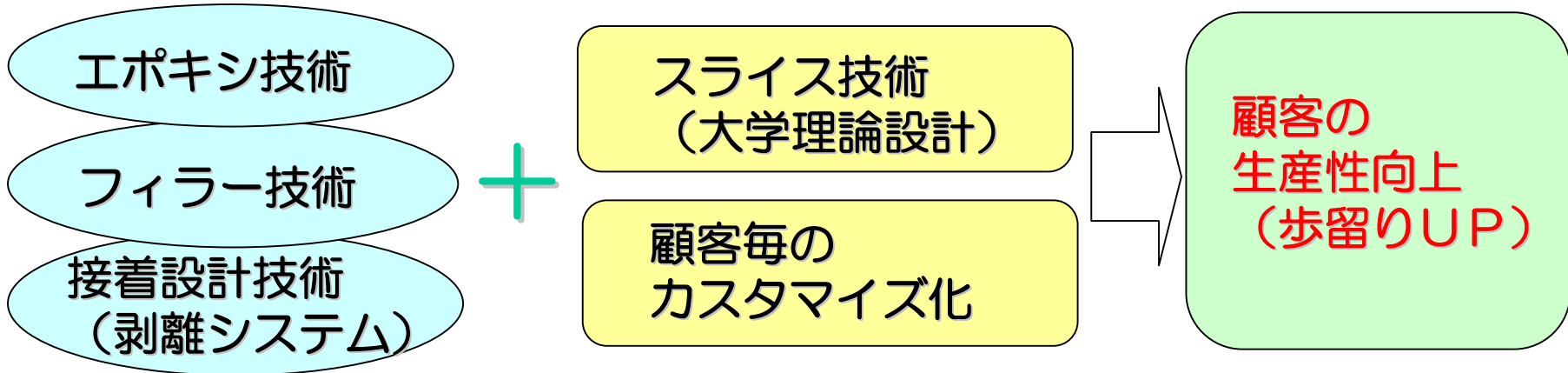
- ・ チッピング率（ウエハの破損率）低減に効果
- ・ 温水、有機酸で台座からの剥離が容易
- ・ ユーザー作業条件合わせたカスタマイズ化可能



(1) 太陽電池材料事業

④シリコンインゴット仮止め剤

<当社製品の競争優位性（強み）>



・用途展開

半導体市場へも展開中 (LED、パワーデバイス用)

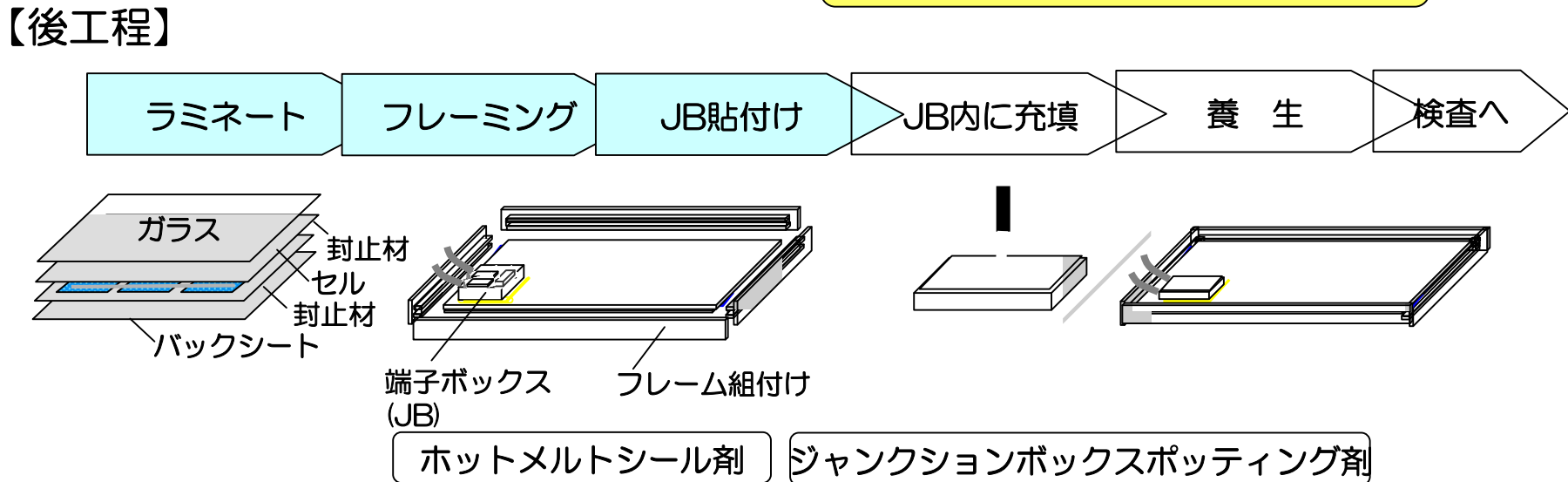
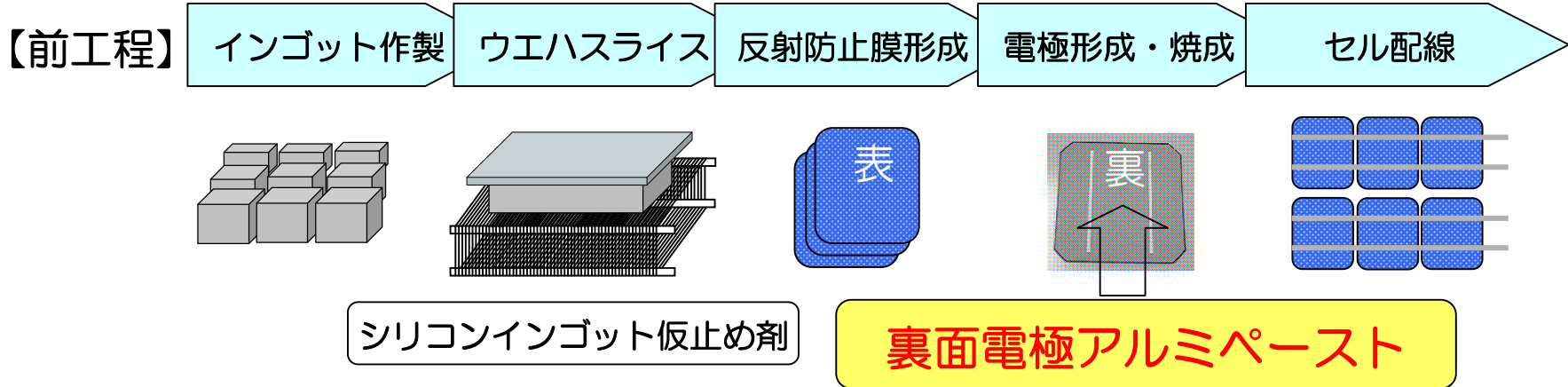




(1) 太陽電池材料事業

⑤裏面電極アルミペースト

アイカ参入材料





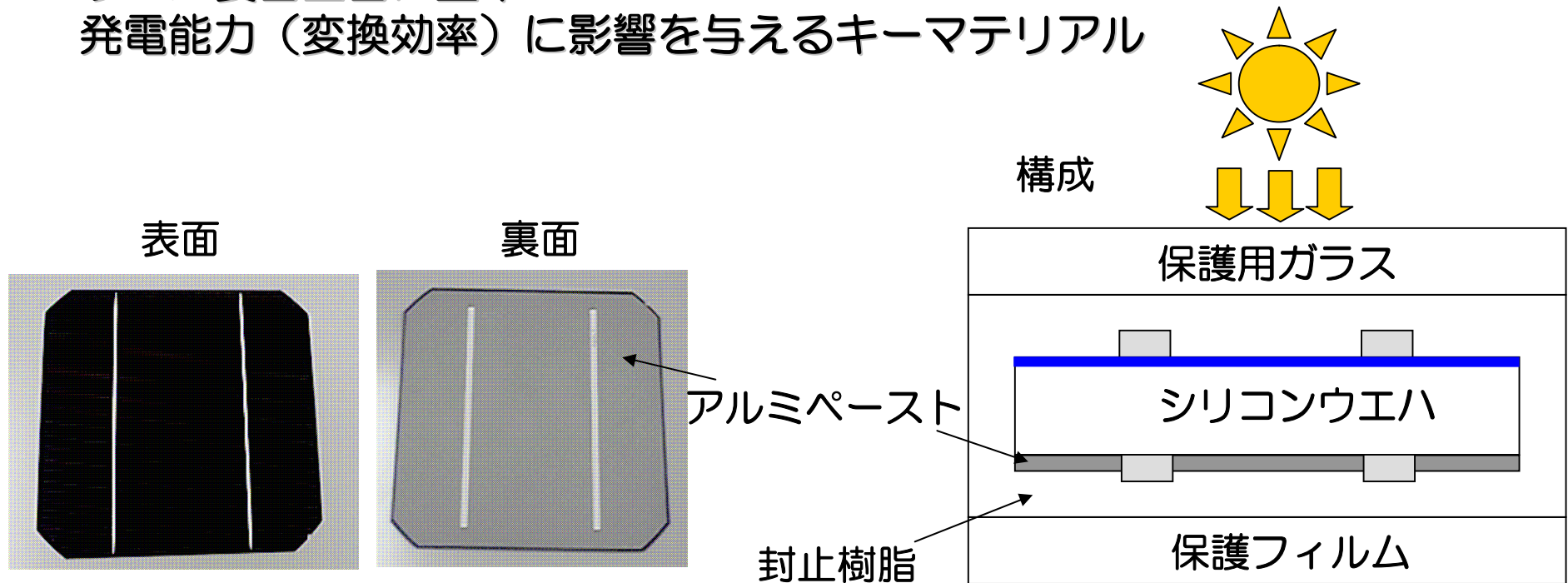
(1) 太陽電池材料事業

⑤裏面電極アルミペースト

<開発テーマ・製品の説明>

・使用方法、部位

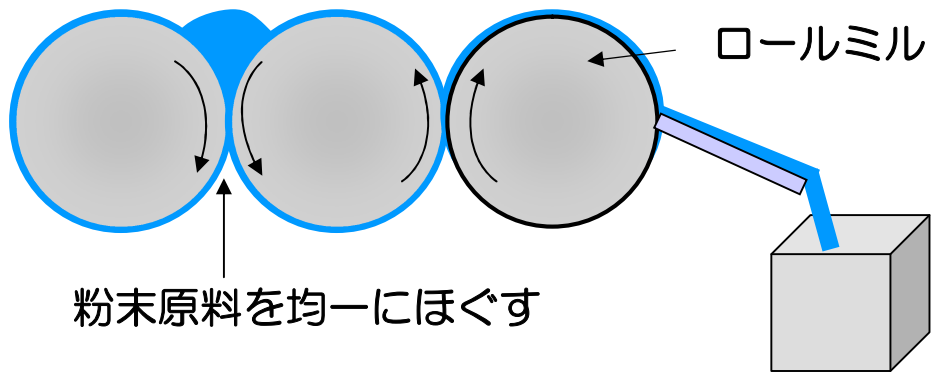
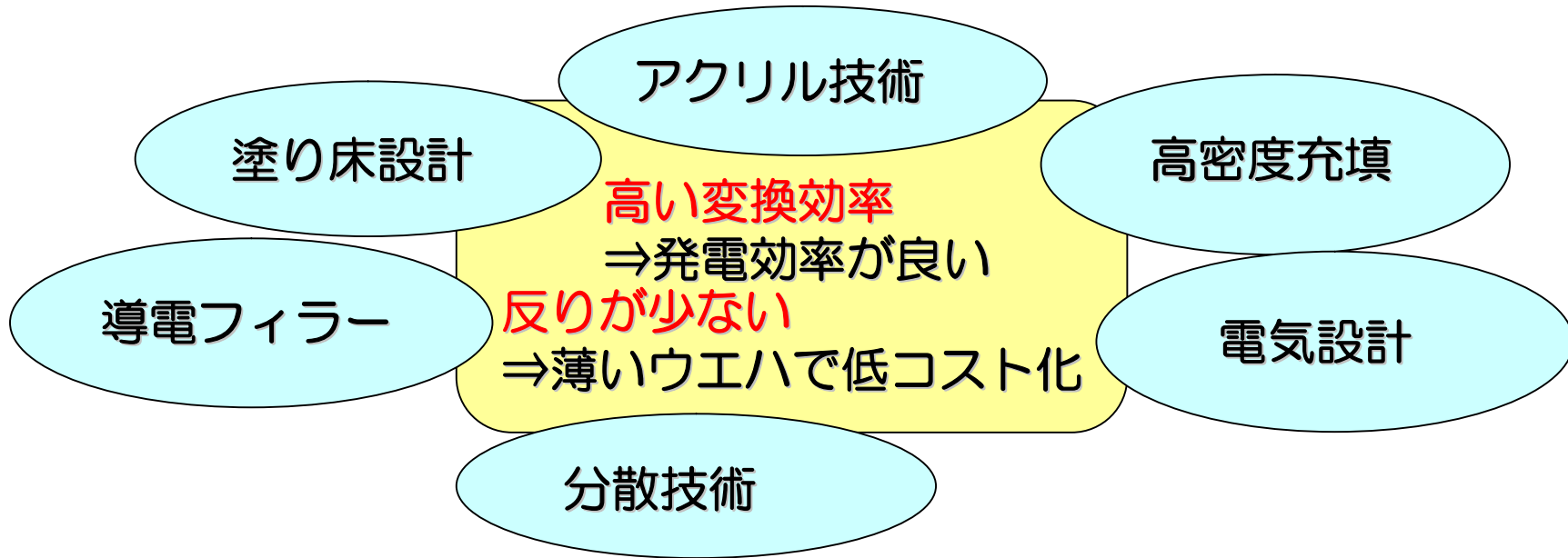
太陽電池のシリコンウエハの裏面電極を形成させる導電ペースト
ウエハ裏面全面に塗布
発電能力（変換効率）に影響を与えるキーマテリアル





(1) 太陽電池材料事業

⑤裏面電極アルミペースト

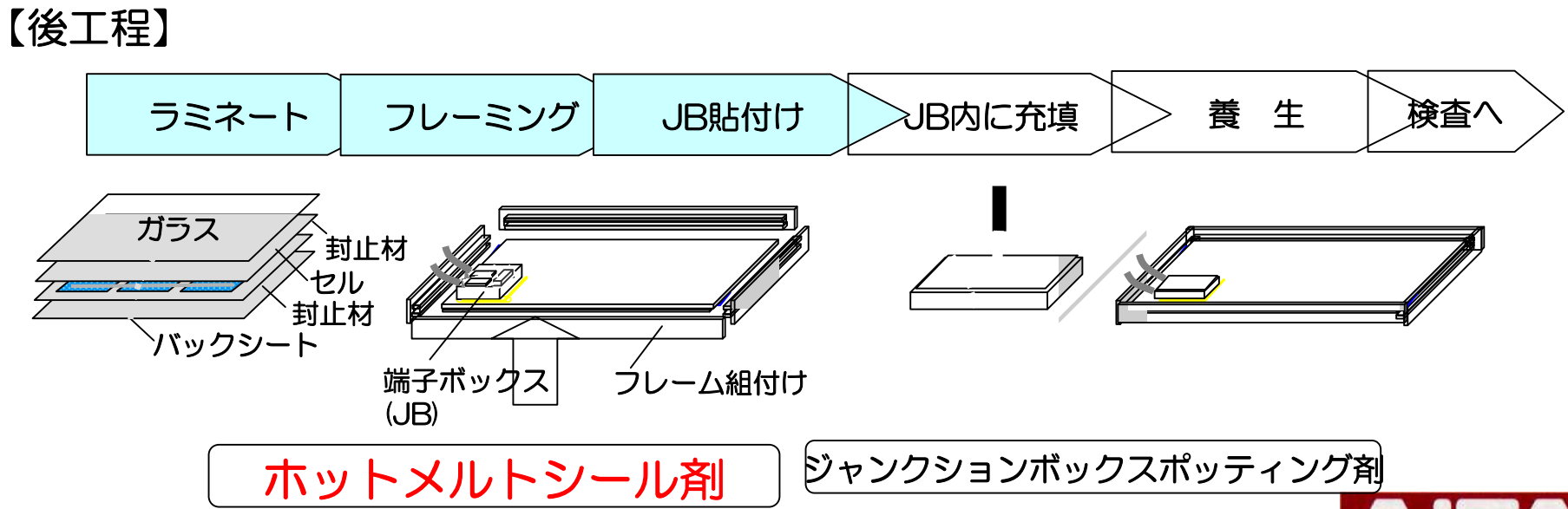
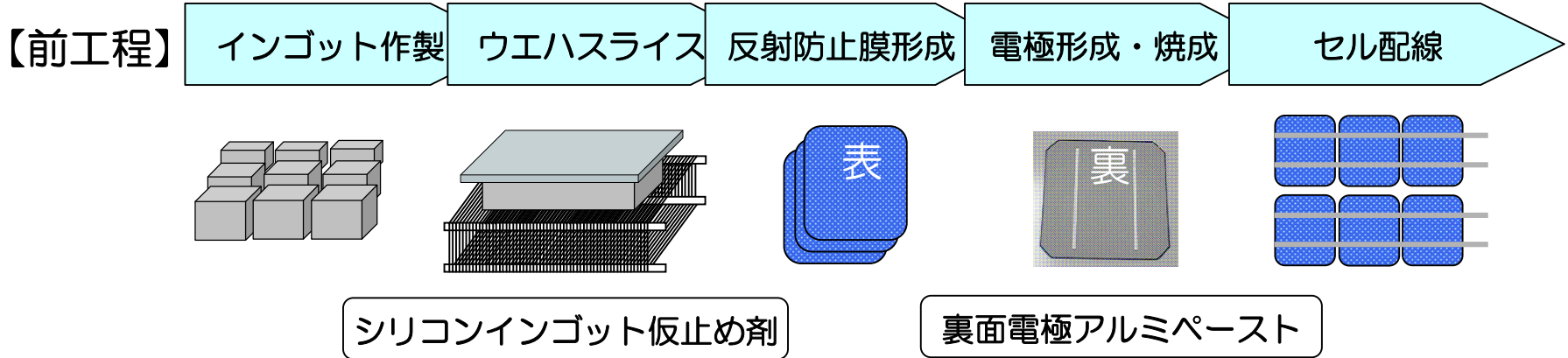




(1) 太陽電池材料事業

⑥ホットメルトシール剤

アイカ参入材料





(1) 太陽電池材料事業

⑥ホットメルトシール剤

一般的なセル封止材
EVA,PVBでは防湿性が不足

<開発テーマ・製品の説明>

・目的

端部からの水蒸気侵入によるセル腐食の防止

WVTR [g/m²·24h at 40°C·90%RH]

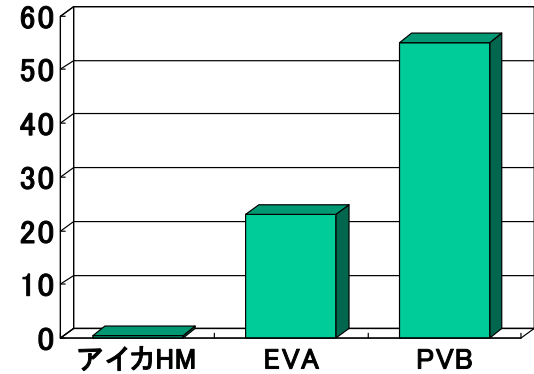
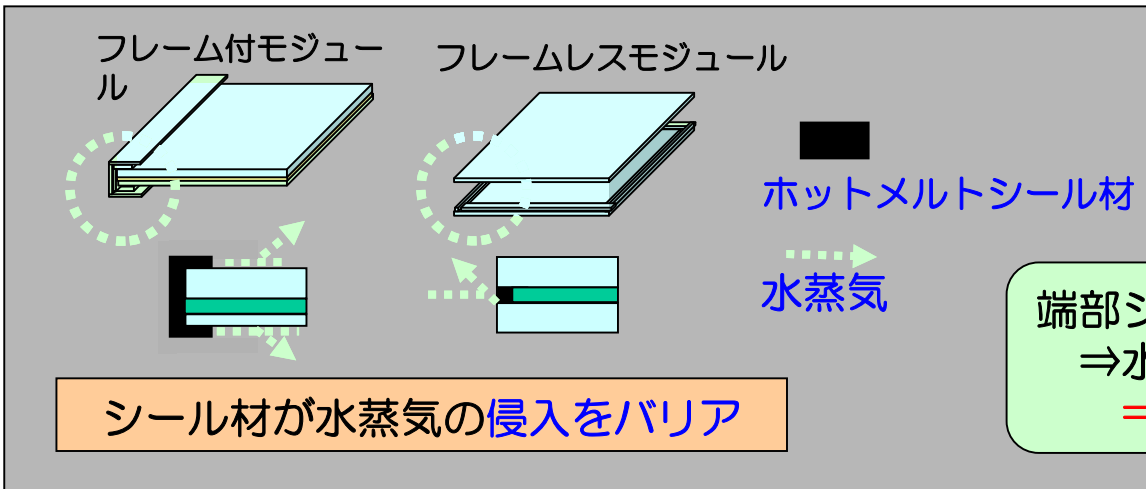


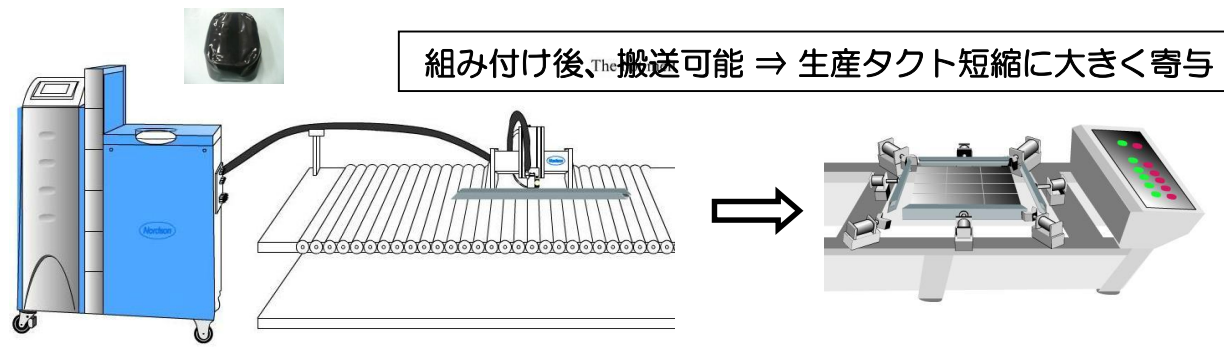
図. 代表的封止材と水蒸気透過度比較



端部シール材が無いと...
⇒水分侵入しセルが腐食
⇒発電効率低下!!

・使用方法

ホットメルト：
加熱すると溶融し、塗布後に
冷めると固化するシール材





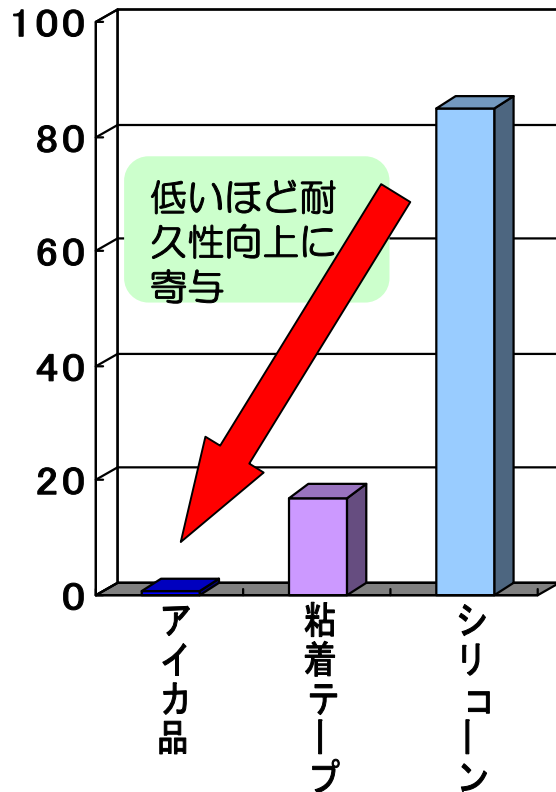
(1) 太陽電池材料事業

⑥ホットメルトシール剤

<当社製品の競争優位性 (強み) >

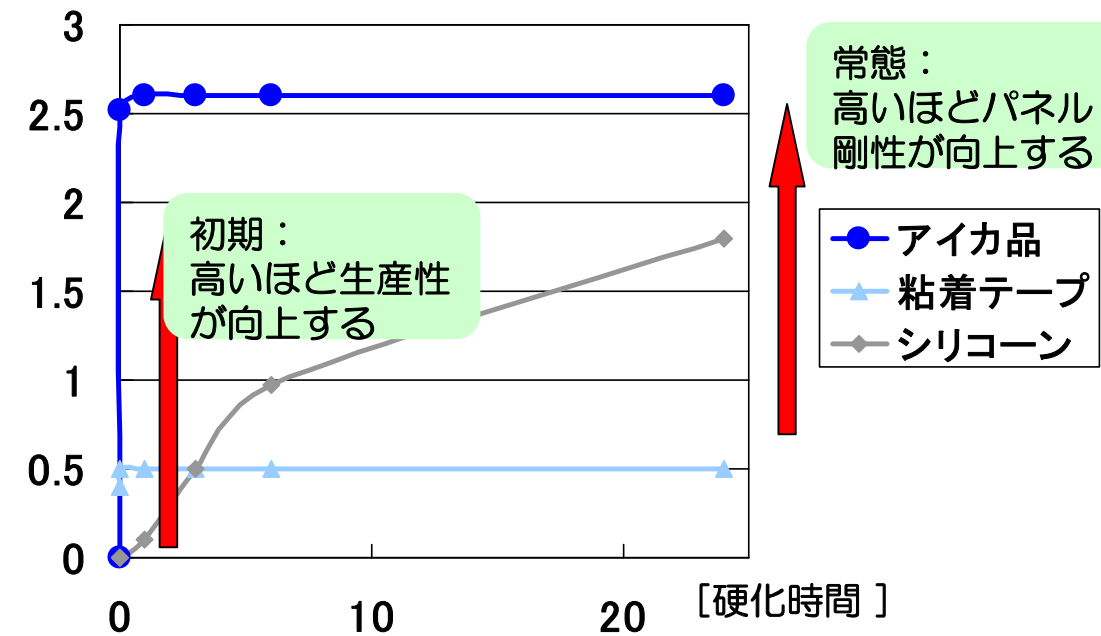
水蒸気透過度
他のシール材料と比べ
耐湿性に優れる

[g/m²・24h]



接着力の立ち上がり
と24時間後強度
他のシール材料と比べ、
接着力の発現が速く、
塗布直後から高い強度が発現できる

[強度:N]

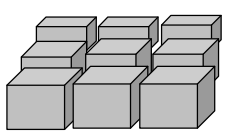
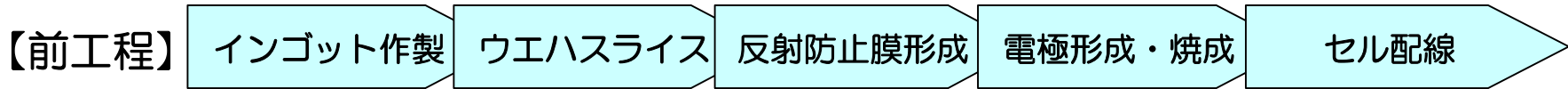




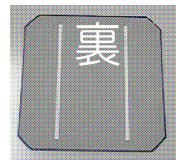
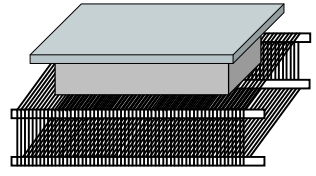
(1) 太陽電池材料事業

⑦ ジャンクションボックスポッティング剤

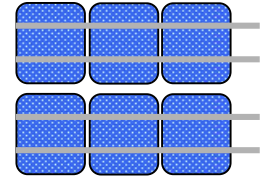
アイカ参入材料



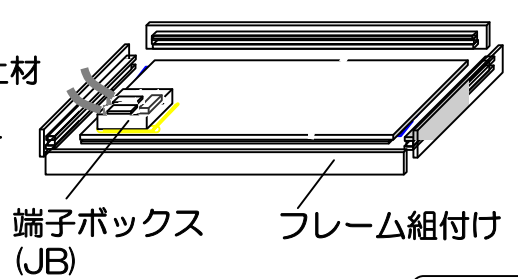
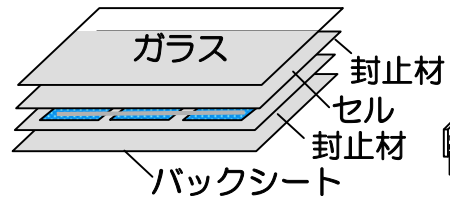
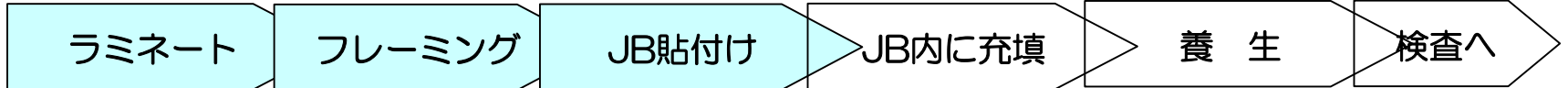
シリコンインゴット仮止め剤



裏面電極アルミペースト

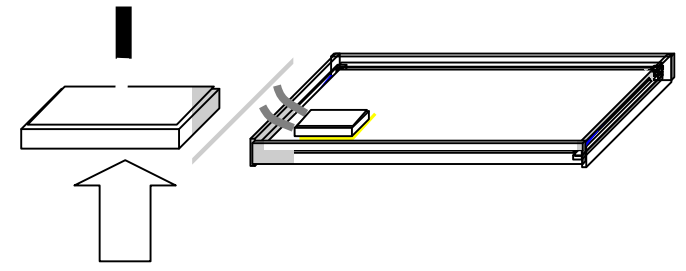


【後工程】



ホットメルトシール剤

ジャンクションボックスポッティング剤





(1) 太陽電池材料事業

⑦ジャンクションボックスポッティング剤

<開発テーマ・製品の説明>

ジャンクションボックス…発電した電気を配電するための中継役端子ボックス



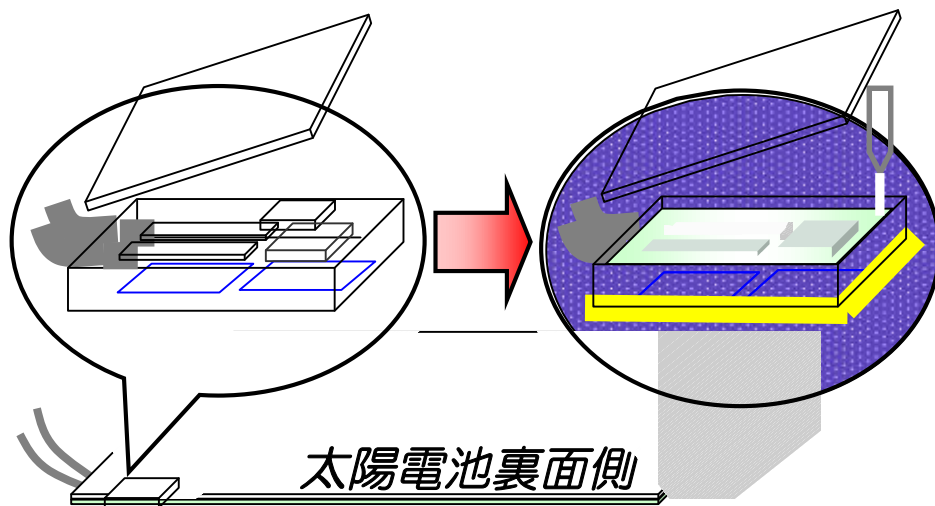
①端子が露出



②シリコン樹脂注入



③内部を保護



(1) 太陽電池材料事業

⑦ ジャンクションボックスポッティング剤

＜当社製品の競争優位性（強み）＞

耐衝撃性

耐水性

難燃性

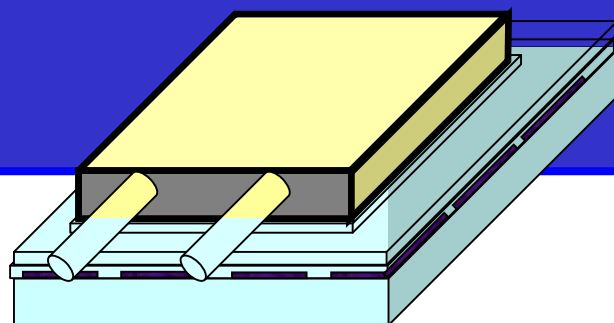
速硬化性

高性能太陽電池対応

製造効率UP

耐熱性

絶縁性

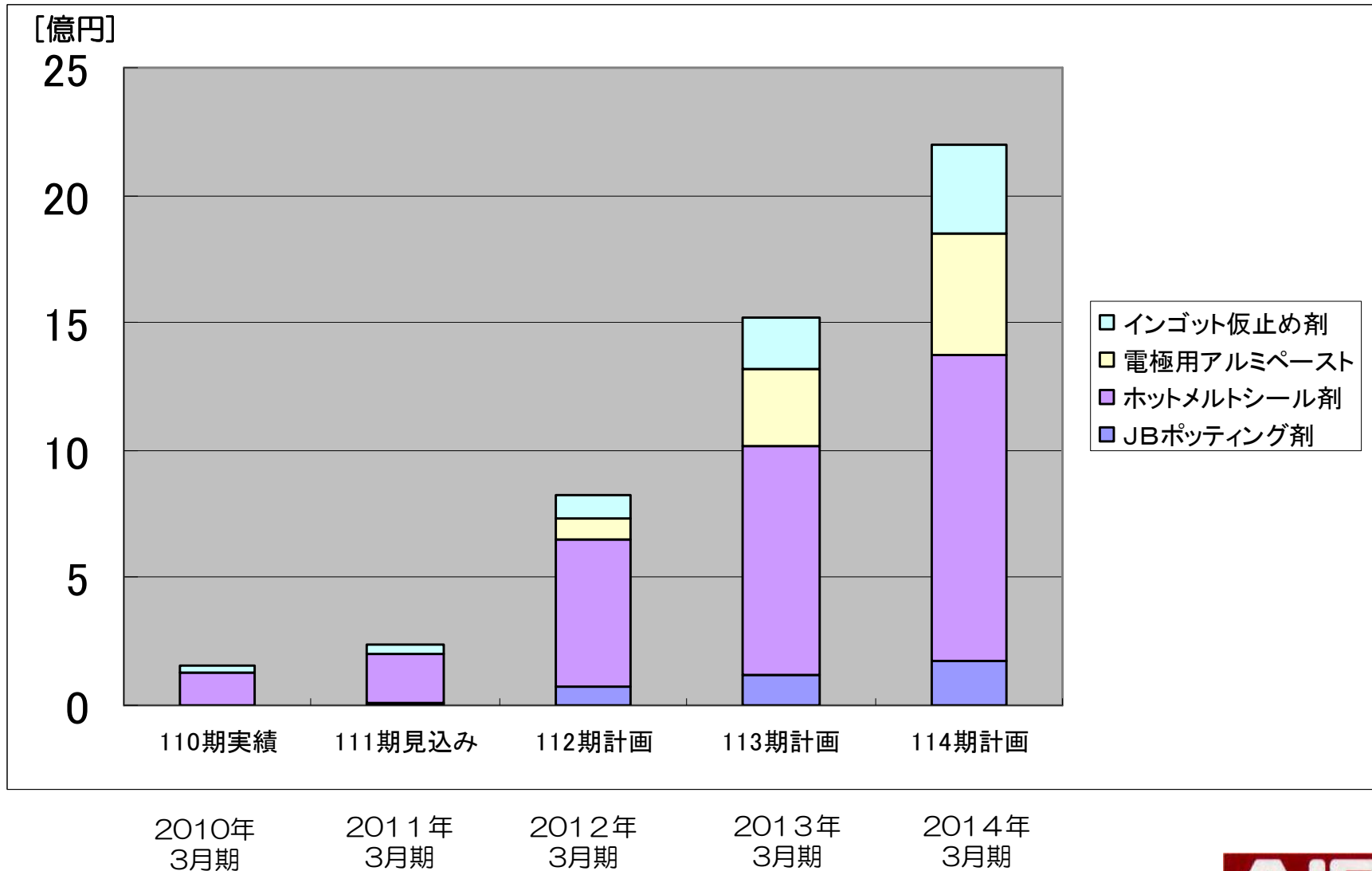


AICA



(1) 太陽電池材料事業

⑧ 太陽電池材料事業の売上計画





(1) 太陽電池材料事業

⑨事業の現状と拡大戦略

	販売戦略	開発戦略	生産戦略
インゴット仮止め剤	国内外複数社採用 海外展開強化	環境対応商品 ユーザーでの不良率低減 工程改善で顧客生産性UP	福島工場 昆山(中国)生産検討
電極用アルミペースト	海外数社評価中	高変換効率で差別化	福島工場
ホットメルトシール剤	国内シェアトップ 海外展開強化	優れた塗工性 耐熱性と密着性の両立	甚目寺工場ライン増設 昆山(中国)新工場稼働
JB-ポッティング剤	国内複数社採用 中国展開	VO仕様で差別化 速硬化で顧客生産性UP	茨城工場増設 研究開発拠点設置(茨城)

(2) ケミトロニクス事業

①なぜケミトロニクス事業か？

化成品カンパニー

ケミカル技術

×

電子カンパニー

エレクトロニクス技術

= ケミトロニクス事業

電子材料
(高機能フィルム+UV樹脂)

シリコン

【高機能フィルム】

携帯電話・PCのフィルム成型化
スマートフォン市場拡大
タッチパネル業界も活況

【光学市場】

LED照明
タッチパネル画面

【電子市場】

中国・ASEAN・インド
家電・モバイル機器普及

ケミトロニクス市場は拡大傾向

AICA

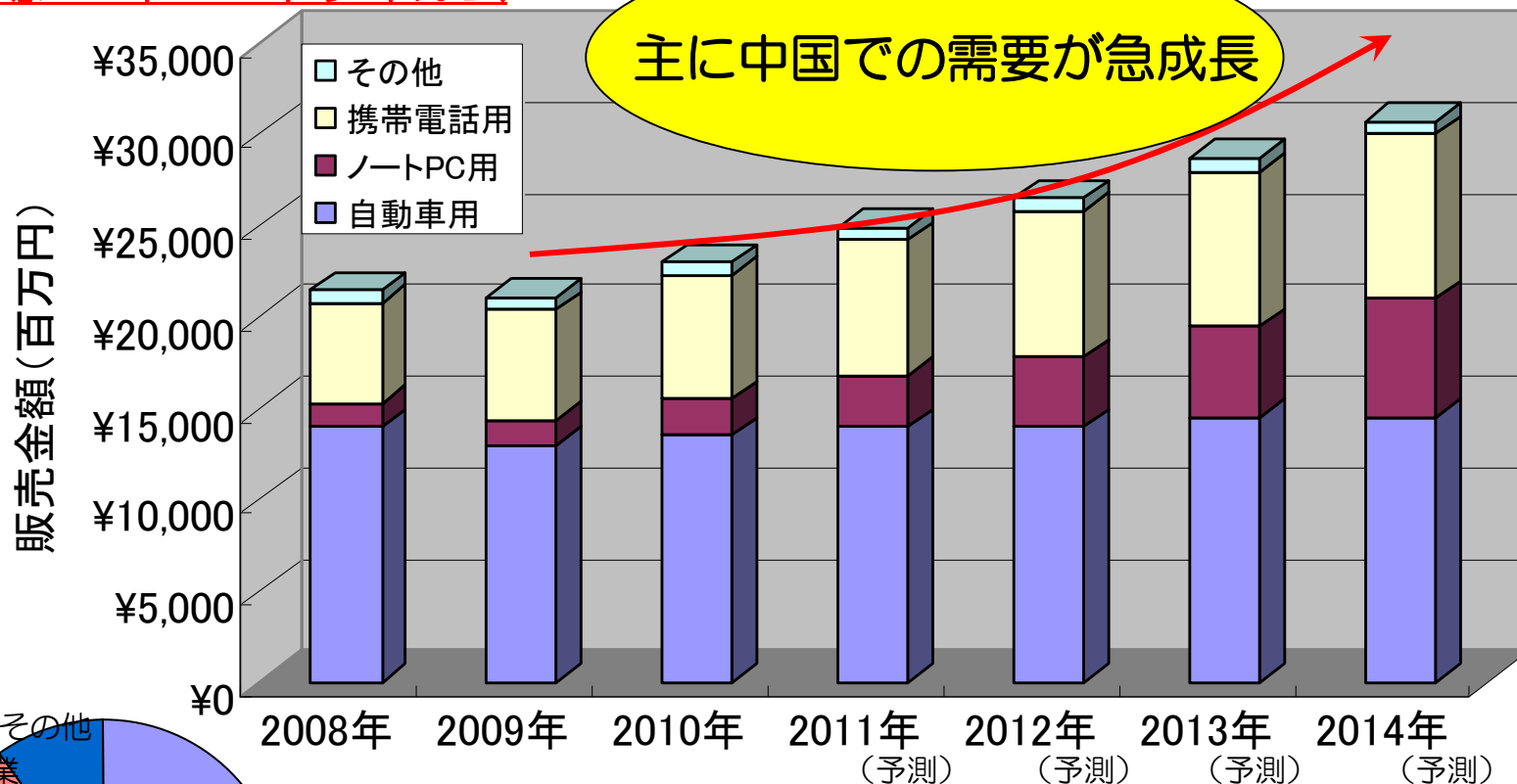
(2) ケミトロニクス事業

②高機能フィルム市場

成型用ハードコートフィルム

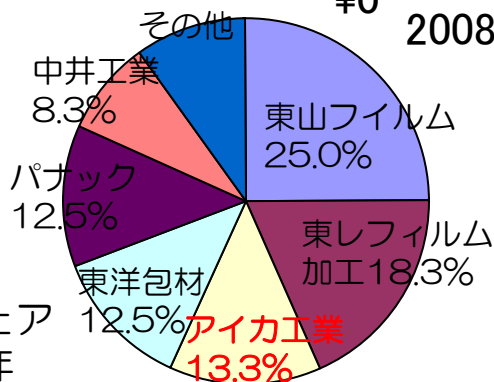
ノートPC・携帯電話用が急増している

主に中国での需要が急成長



※世界市場

(出典/富士経済)



当社は市場参入3年目にして市場シェア3位

AICA

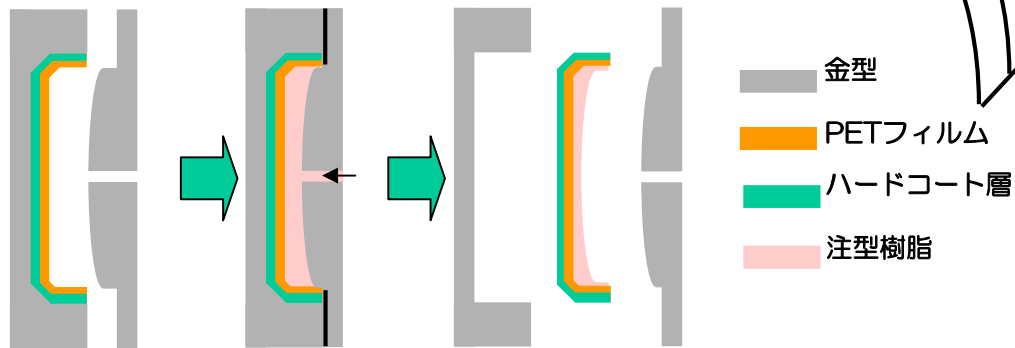
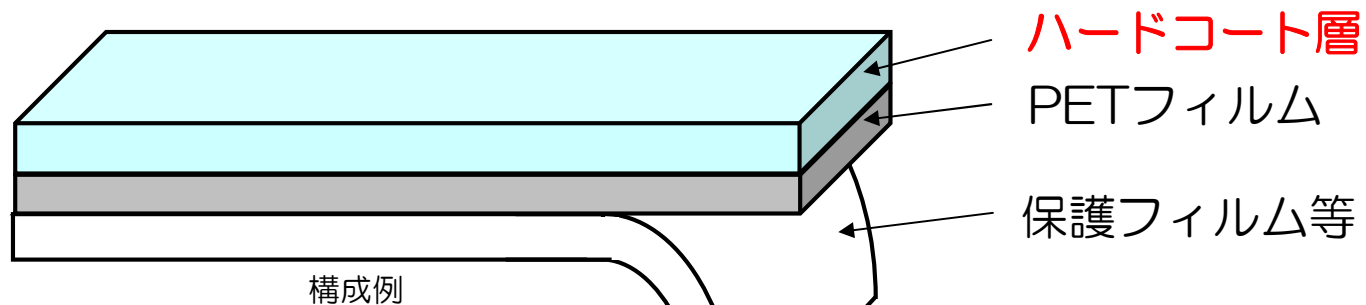


(2) ケミトロニクス事業

③成型用ハードコートフィルム (IMLフィルム)

<開発テーマ・製品の説明>

成型用ハードコートフィルム (IMLフィルム)



インサート成型イメージ



インサート成型品

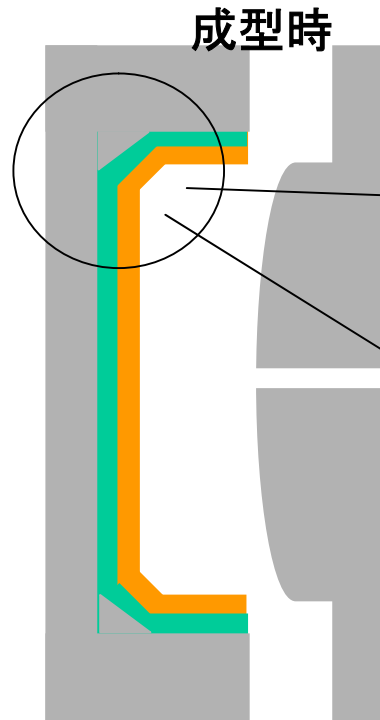
AICA



(2) ケミトロニクス事業

③成型用ハードコートフィルム

＜当社製品の競争優位性（強み）＞



ハードコート層が硬いと成型時に割れる

↑
トレードオフ
↓

ハードコート層が柔らかいと傷つきやすい

■ PETフィルム
■ ハードコート層



オリゴマー合成技術により
アイカ独自の樹脂を創出

AICA

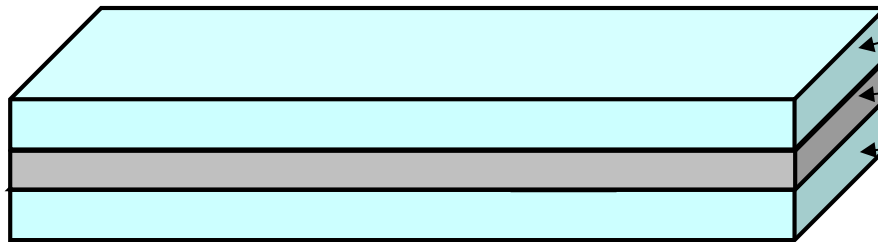


(2) ケミトロニクス事業

④タッチパネル用ハードコートフィルム

<開発テーマ・製品の説明>

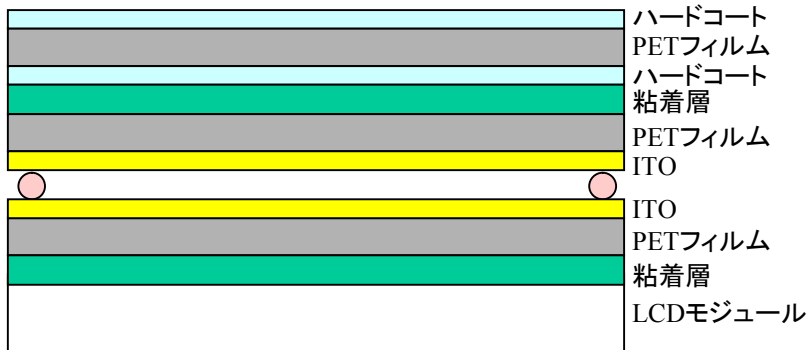
タッチパネル用ハードコートフィルム



構成例

ハードコート層
PETフィルム
ハードコート層
or プライマー層

タッチパネル構成例



抵抗膜式タッチパネル



(2) ケミトロニクス事業

④タッチパネル用ハードコートフィルム

＜当社製品の競争優位性（強み）＞

UVコーティング剤からの設計

→ フィルムの仕様に合わせて
即座にカスタマイズ



UVコーティング剤

UVテストコーター機



テストコーター機による検証

→ 新規コーティング剤も
量産化へ速やかに対応

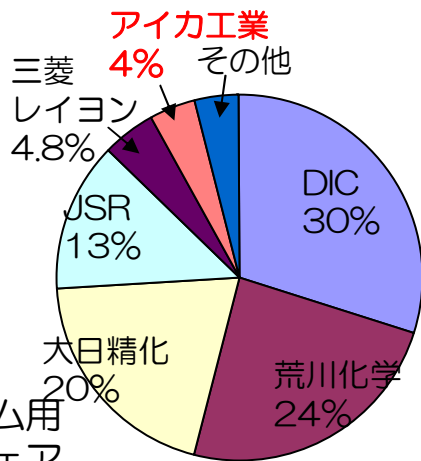
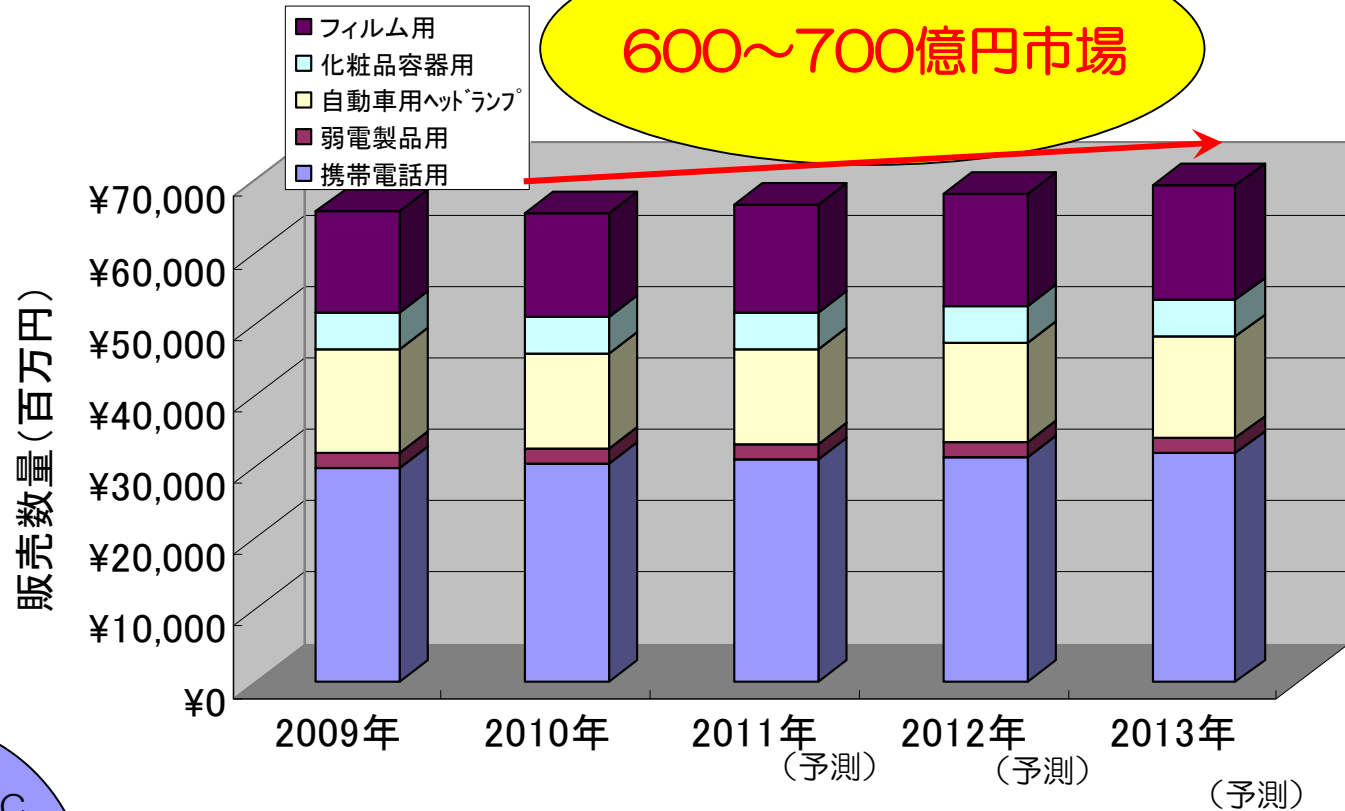


(2) ケミトロニクス事業

⑤ UVコーティング剤市場

今後フィルム用の
海外需要が見込める

600~700億円市場



フィルム用
市場シェア
2008年

当社は市場参入5年目にして
市場シェア6位

(出典/富士経済)

AICA



(2) ケミトロニクス事業

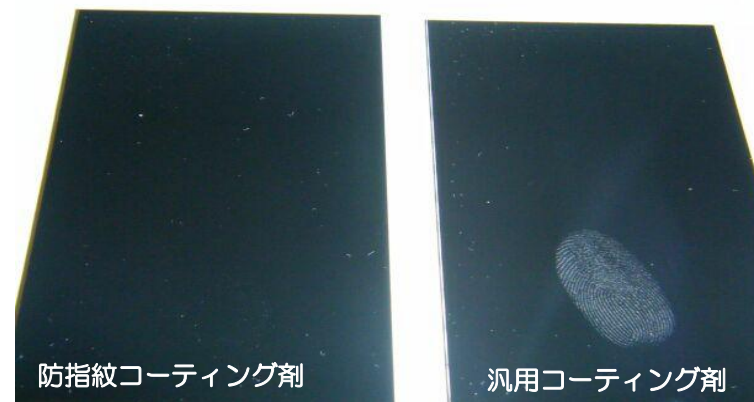
⑥フィルム用UVコーティング剤

<開発テーマ・製品の説明>

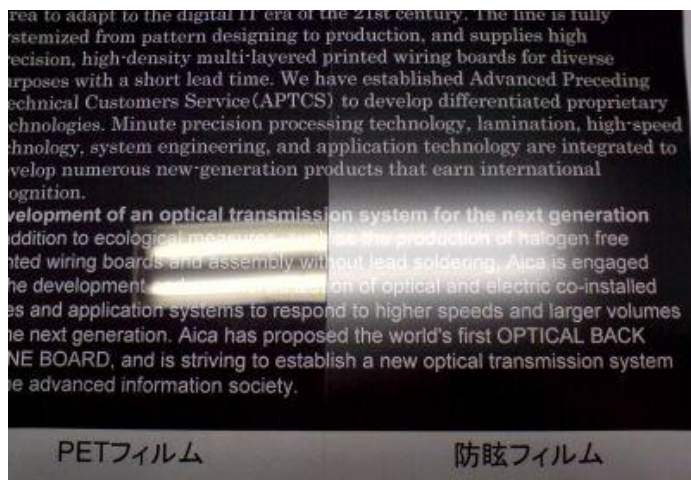
タッチパネルフィルムなどに向けた
UVコーティング剤



- ・指紋を目立たないようにしたい
- ・蛍光灯やLED照明のぎらつきをなくしたい
- ・滑り性を良くしたい・・・



防指紋コーティング剤



ぎらつき防止コーティング剤

表面にナノ構造

滑り性を良く



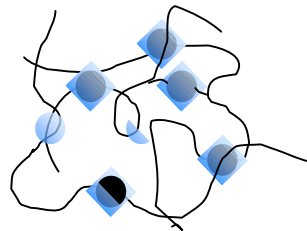
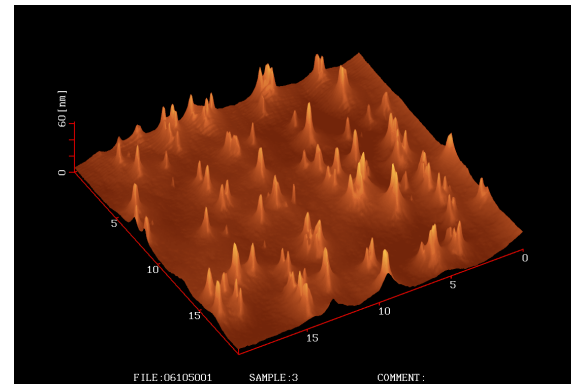
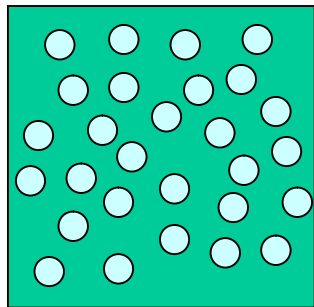
滑り性向上コーティング剤





(2) ケミトロニクス事業

⑥フィルム用UVコーティング剤 〈当社製品の競争優位性（強み）〉





(2) ケミトロニクス事業

⑦成型品用UVコーティング剤

<開発テーマ・製品の説明>

携帯電話・デジタルカメラのボディ部分に
塗装するUVコーティング剤



- ・光沢感が欲しい
- ・落としても剥がれない
- ・キズがつかない・・・



携帯電話ボディへのコーティング



金属調塗装（蒸着塗装）



スマートフォンパネル（板）
へのコーティング

AICA



(2) ケミトロニクス事業

⑦成型品用UVコーティング剤

<当社製品の競争優位性（強み）>

ガンツ化成とのコラボレーション

ガンツ化成

アクリル樹脂の
ポリマー合成技術

アイカ工業

UVコーティング
設計技術



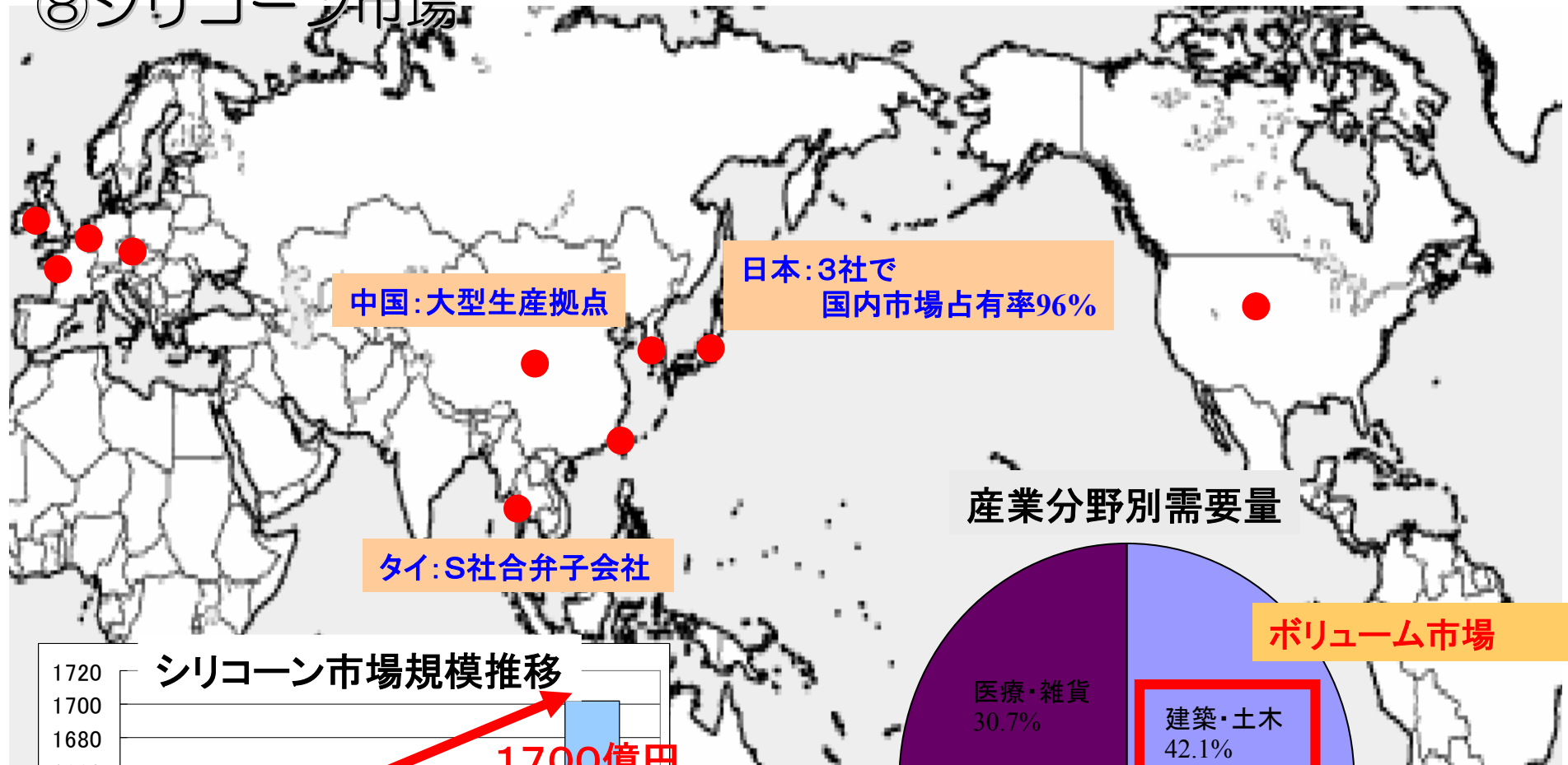
アイカオリジナルの樹脂
他社に真似できない高付加価値製品



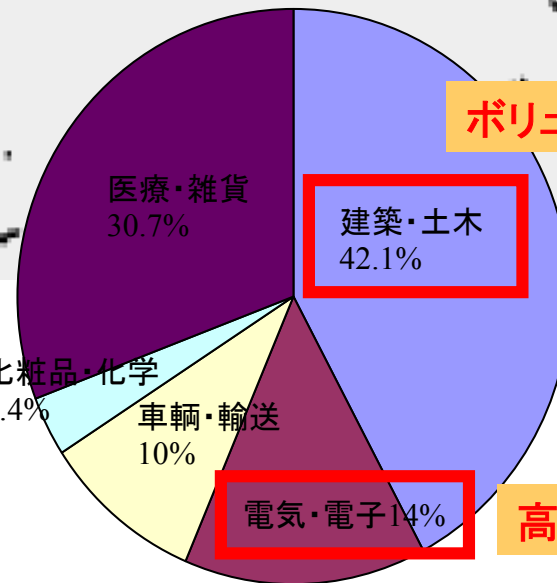
AICA

(2) ケミトロニクス事業

⑧ シリコン市場

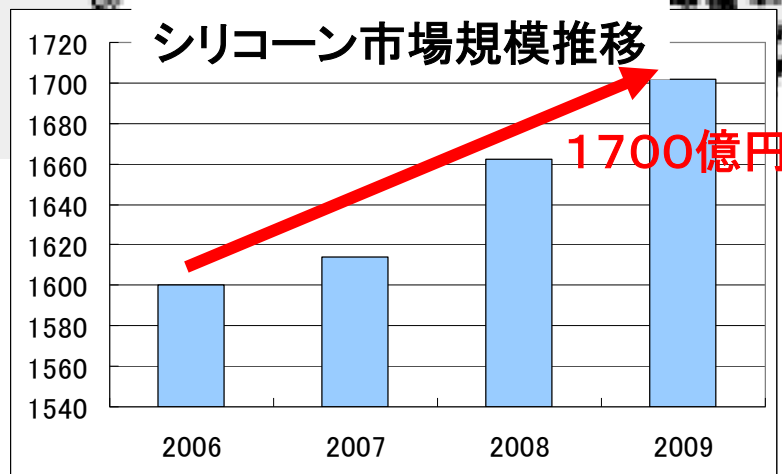


産業分野別需要量



ボリューム市場

高付加価値市場



(顧客ヒヤリング調査)

(2) ケミトロニクス事業

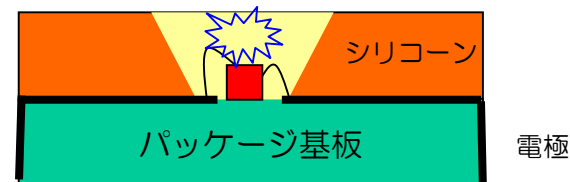
⑨ LED封止剤

＜開発テーマ・製品の説明＞

・LED発光素子の封止保護材料

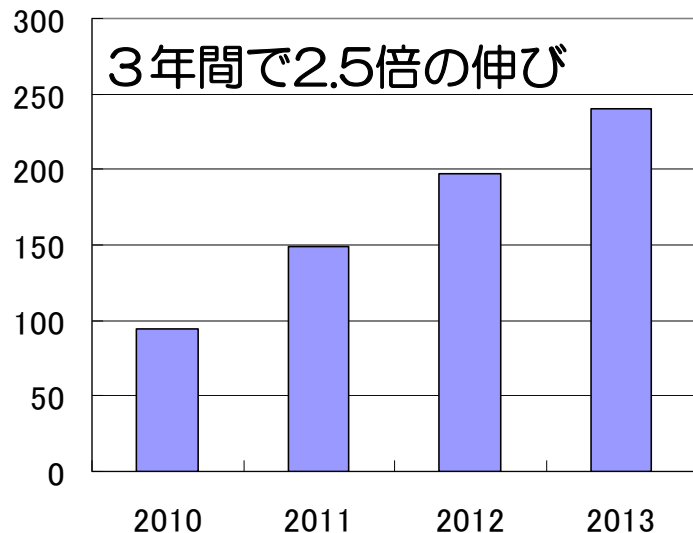
高耐久性材料の開発

発光による熱・光発生 ⇒ 劣化



億円

LEDシリコーン封止樹脂市場予測



(出典/富士経済)

＜当社製品の競争優位性（強み）＞
接着技術・光学技術

国内・韓国、台湾市場中心に提案活動

表示機・スイッチ



急速な市場伸長

液晶ディスプレイ
バックライト

LED照明



AICA

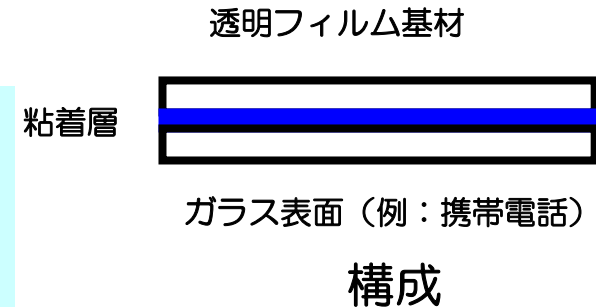


(2) ケミトロニクス事業

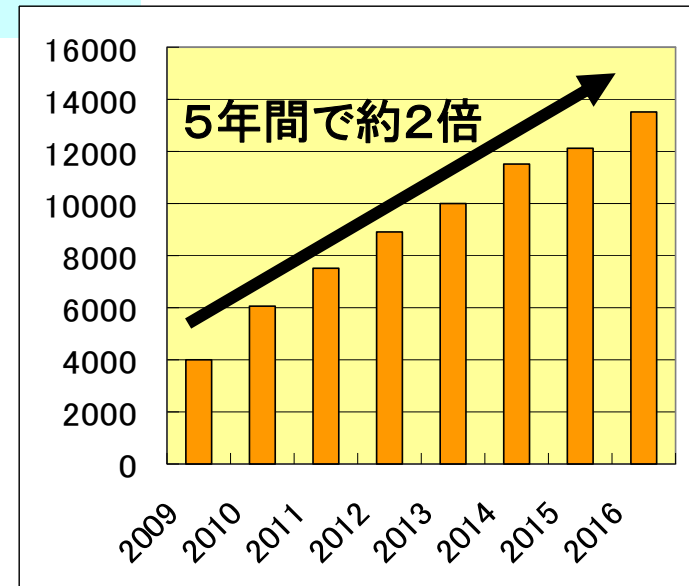
⑩光学粘着剤

<開発テーマ・製品の説明>

スマートフォン・タッチパネル用
画面保護用光学フィルムのリワーク可能な粘着剤
国内複数社に採用
台湾・韓国・中国市場への提案



タッチパネル市場推移



(顧客ヒヤリング調査)

<当社製品の競争優位性 (強み) >

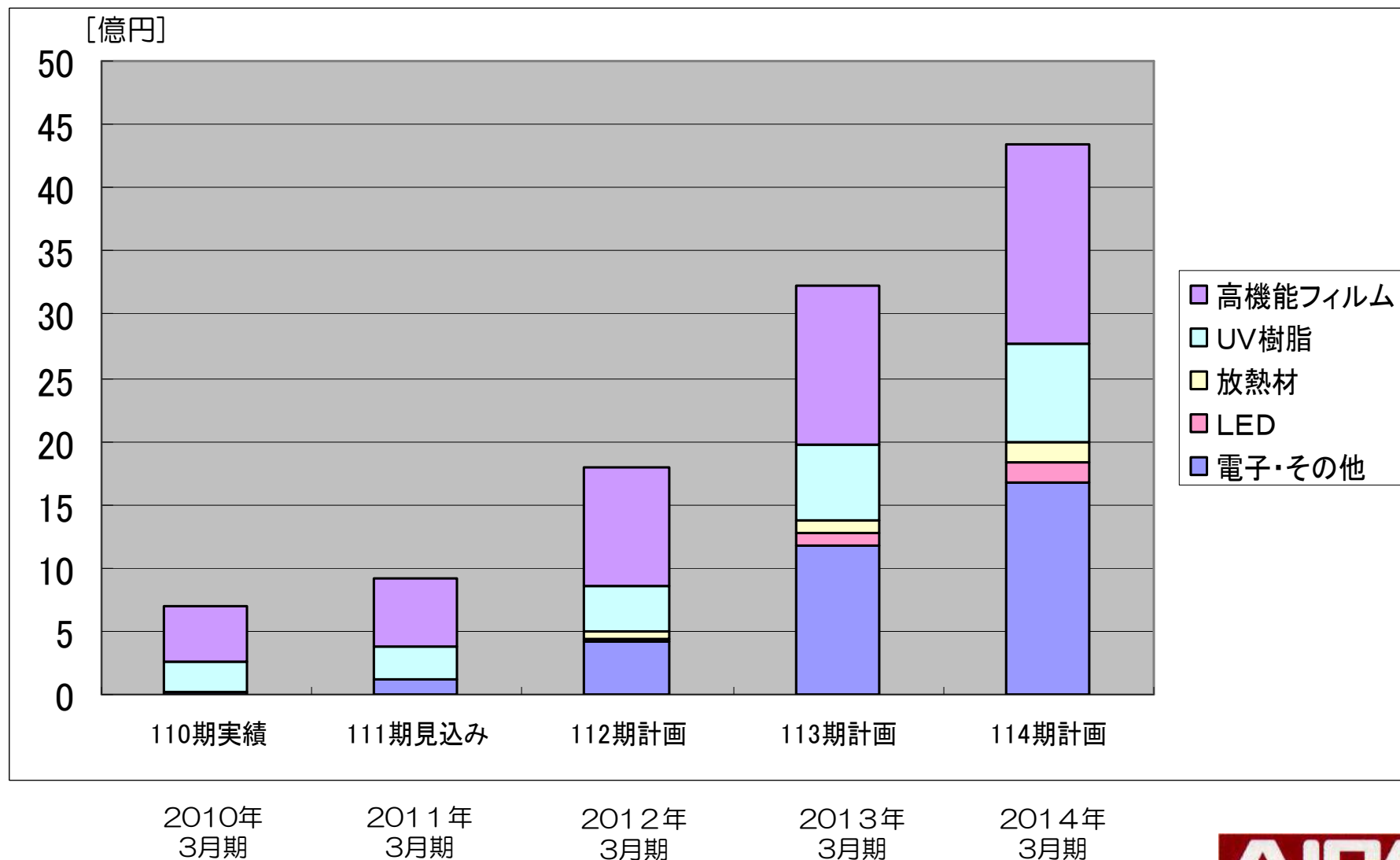
電子Co 電材ルート活用
光学材料の評価技術





(2) ケミトロニクス事業

⑪ ケミトロニクス事業の売上計画





(2) ケミトロニクス事業

⑫電子材料の現状と拡大戦略

	販売戦略	開発戦略	生産戦略
成型フィルム	<現状> 中国華南地区拡大 市場シェア13% <拡大戦略> 中国華北・華東展開	<現状> 低干渉グレードの開発 <拡大戦略> 新規意匠、高成型グレードの開発	<現状> 低干渉グレードの量産化 <拡大戦略> 中国ローカル品とのコスト競争力強化
光学フィルム	<現状> 台湾で採用安定化 <拡大戦略> 中国・韓国での採用拡大	<現状> 抵抗膜式の開発 <拡大戦略> 静電容量方式対応の新規アイテム開発	<現状> 新規アイテムの量産安定化 <拡大戦略> 量産化による歩留まり向上 原材料コストダウン
フィルム用 UVコーティング剤	<現状> 国内主要塗工メーカー複数社に採用 <拡大戦略> 中国・韓国塗工メーカーへの展開	<現状> 国内主要顧客への対応 <拡大戦略> 昆山R&DにUV開発者駐在 (海外顧客対応のスピードアップ)	<現状> ガンツ化成フル稼働 <拡大戦略> 昆山(中国)工場にてUV生産開始
成型品用UV塗料	<現状> 携帯・デジカメ等に採用 <拡大戦略> 中国に続くASEAN市場への本格参入	<現状> 国内主要顧客への対応 <拡大戦略> 昆山R&DにUV開発者駐在 (海外顧客対応のスピードアップ)	<現状> ガンツ化成フル稼働 <拡大戦略> 昆山(中国)工場にてUV生産開始



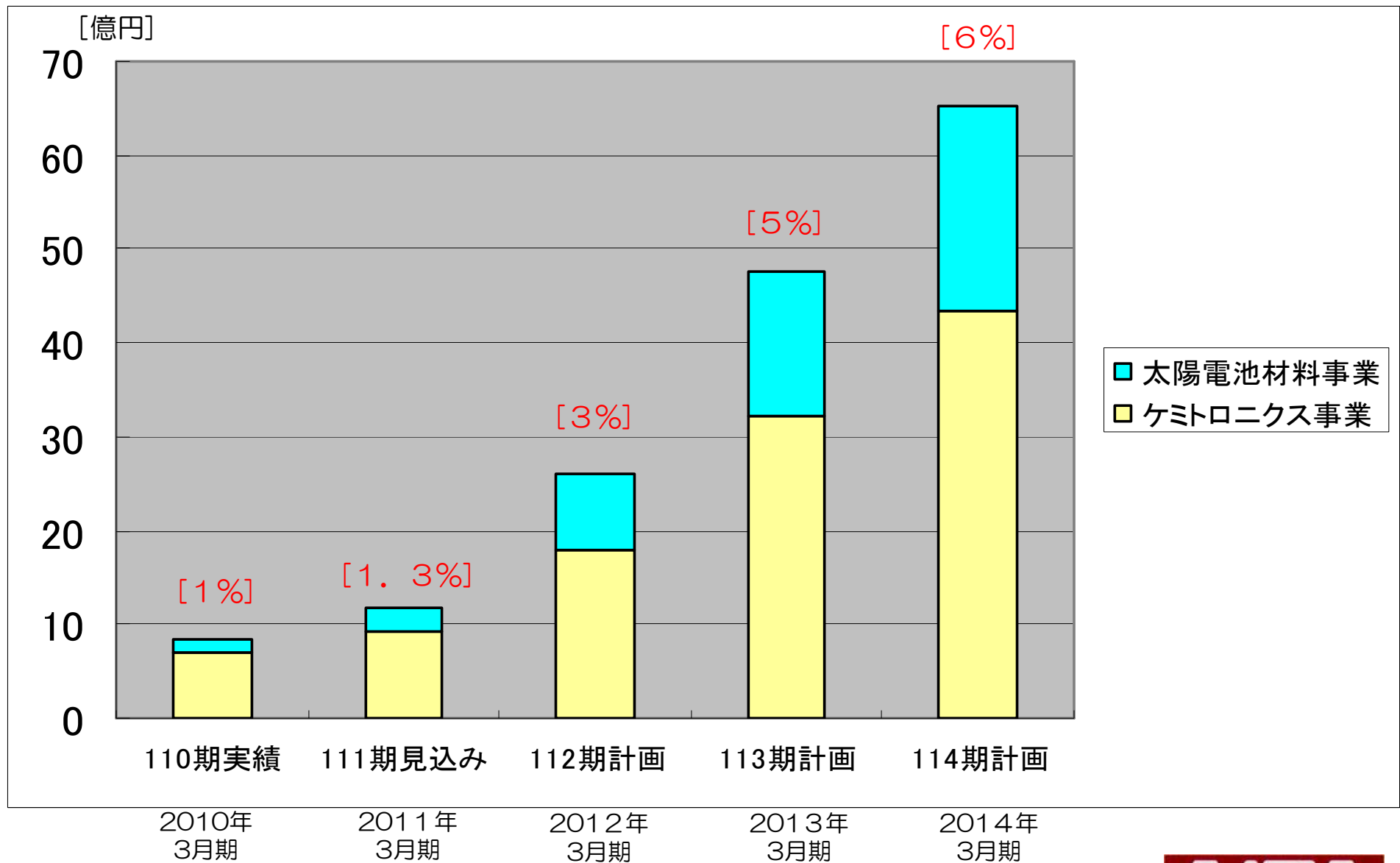
(2) ケミトロニクス事業

⑬ シリコンの現状と拡大戦略

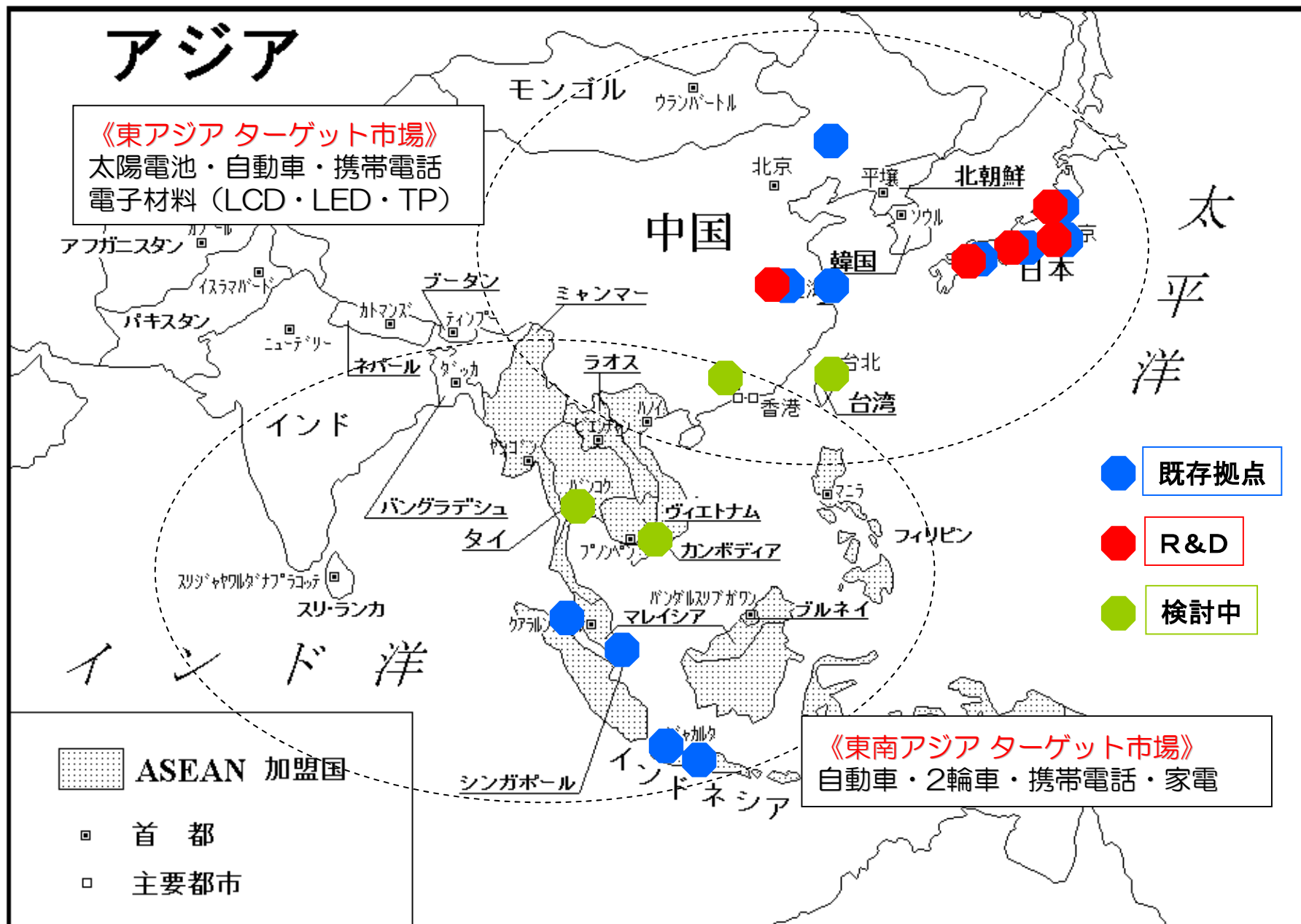
	販売戦略	開発戦略	生産戦略
LED封止剤	海外展開強化 (台湾・韓国)	ガスバリア性・耐久性で 差別化	茨城工場増設 研究開発拠点設置(茨城)
光学粘着剤	アジアグローバル展開強化によるスマートフォン市場への販売拡大 (日本・台湾・韓国・中国)	粘着力のラインナップ拡充、カスタムメイド対応強化による差別化。	日本、中国、他成長市場での現地生産拠点化。



7. 新事業の売上比率



8. 海外展開（アジアグローバル戦略）





9. 事業強化

有機微粒子製品

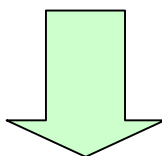
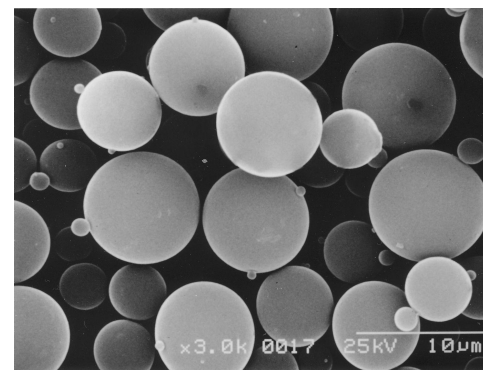
ガンツ化成株式会社

(1) 有機微粒子製品

①ガンツ有機微粒子製品紹介

アクリルなどの有機ポリマー微粒子

歴史あるガンツ化成のアクリルエマルジョン
合成技術を応用



様々な産業分野で不可欠なバイプレーヤー

化粧品原料



光拡散剤



耐衝撃剤



低収縮剤



塗料用添加剤



AICA

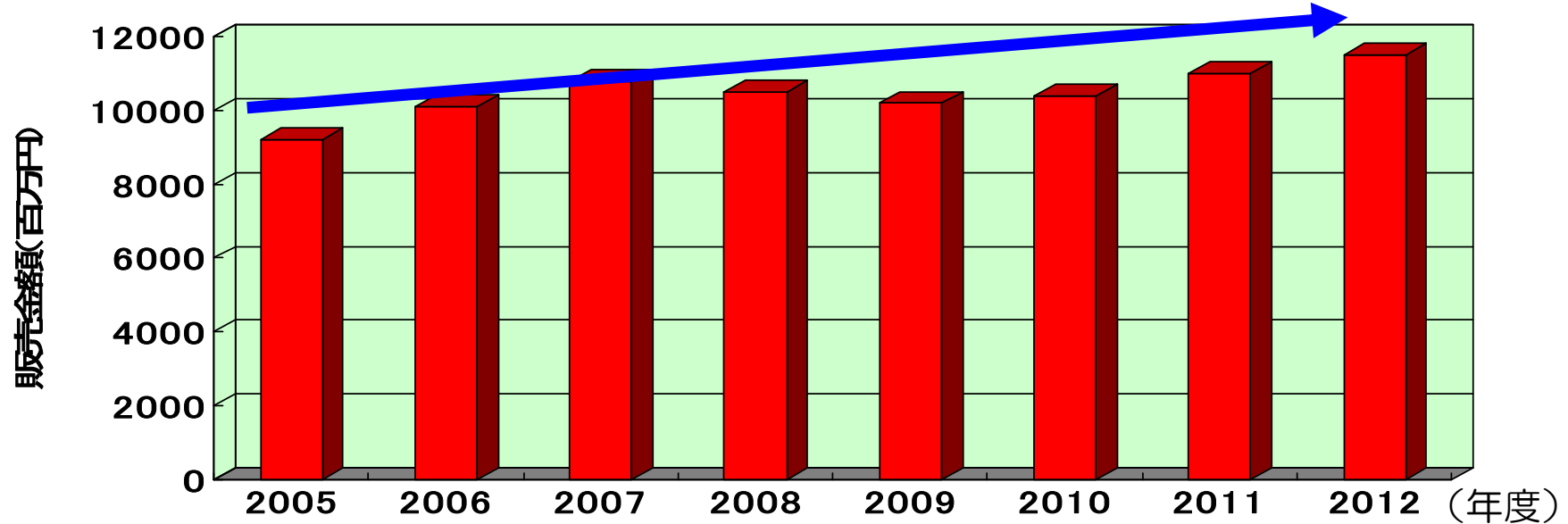


(1) 有機微粒子製品

② アクリル微粒子市場

＜アクリル微粒子市場販売金額の推移（国内＋輸出）＞

出典：富士キメラ総研
2009年 微粉体市場の現状と将来展望



＜有機微粒子市場の成長性＞

成長分野・製品	市場拡大因子
樹脂・フィルム添加剤	LED化による光拡散剤フィルム用途における需要増
化粧品添加剤	中国はじめインドなどアジアでの市場拡大
塗料・インク添加剤	建材への艶消し、家電製品用途等での需要増

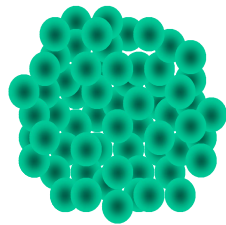
(1) 有機微粒子製品

③当社製品の競争優位性（強み）

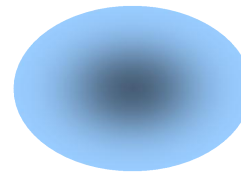
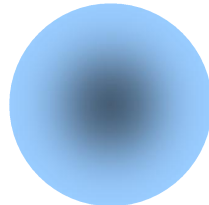
- ・ 特長、差別化要因

顧客要望を忠実に実現する微粒子設計開発力

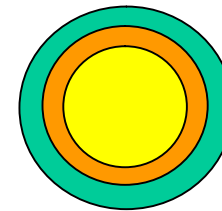
粒子径・形状・化学組成



サイズはナノ～ミリまで



非真球型



多段構造型

- ・ 用途展開

大手樹脂、フィルム、塗料メーカーに供給

特に化粧品市場での圧倒的ブランド力

(アクリル微粒子シェア50%)

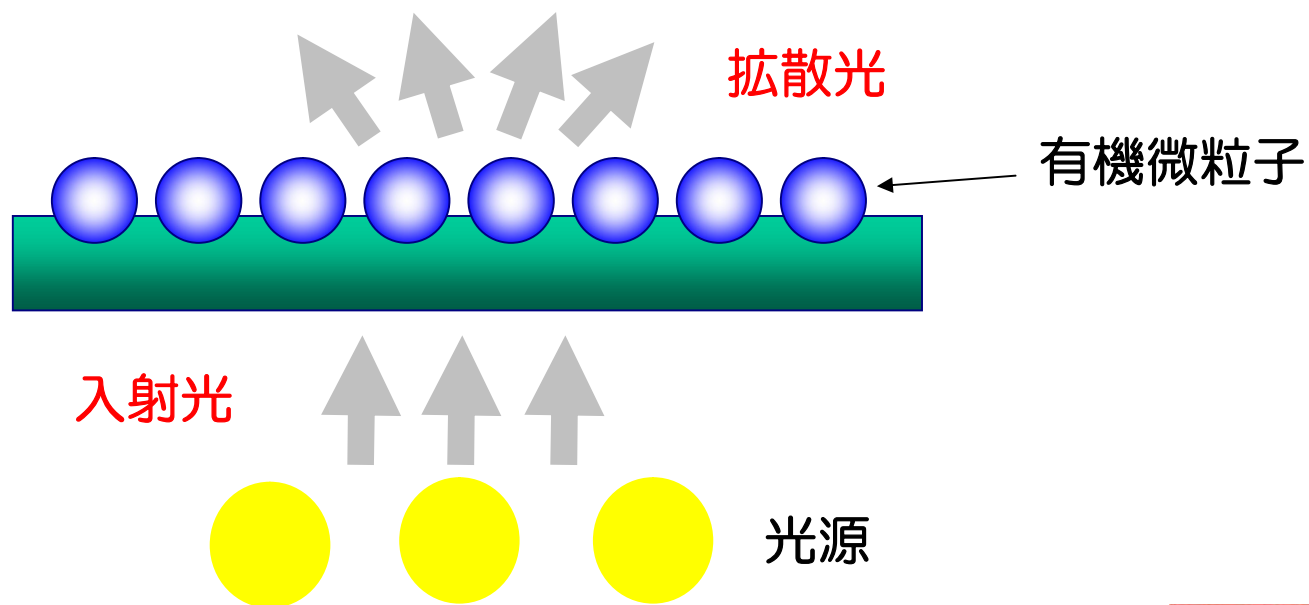
(1) 有機微粒子製品

④開発テーマ・製品の説明

<LED-TV用光拡散剤>

光源のLED化に対応し専用有機微粒子を開発
現納入市場は国内、韓国、台湾
中国を開発市場として重視し活動

液晶ディスプレイ 光拡散フィルム



(1) 有機微粒子製品

⑤開発テーマ・製品の説明

<化粧品用微粒子>

有機微粒子により化粧品を使いやすく高機能に
ファンデーション、制汗剤など用途は多岐

国内外有名ブランド各社に納入
資生堂、コーセー、カネボウ
ロレアル、P&G、エイボン他
⇒新製品継続提案でシェア拡大



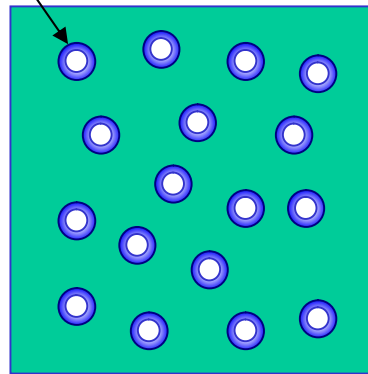
中国はじめインド、タイ、台湾、韓国など
成長するアジア市場でのブランド化を積極推進

(1) 有機微粒子製品

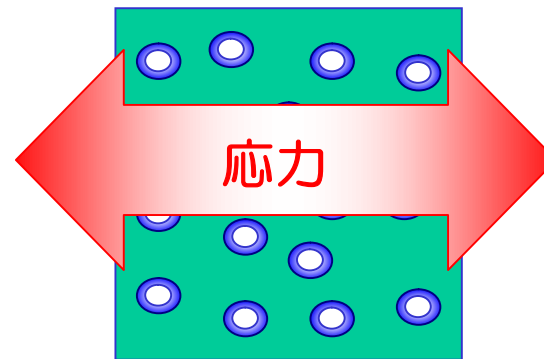
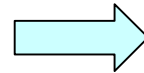
⑥開発テーマ・製品の説明

<耐衝撃剤（インパクトモディファイヤー）>
有機微粒子添加でプラスチックを強靱に
エンプラ含む各種プラスチック性能を飛躍的に向上

多段構造有機微粒子



プラスチック



有機微粒子が応力を緩和

(1) 有機微粒子製品

⑦事業計画および進捗状況

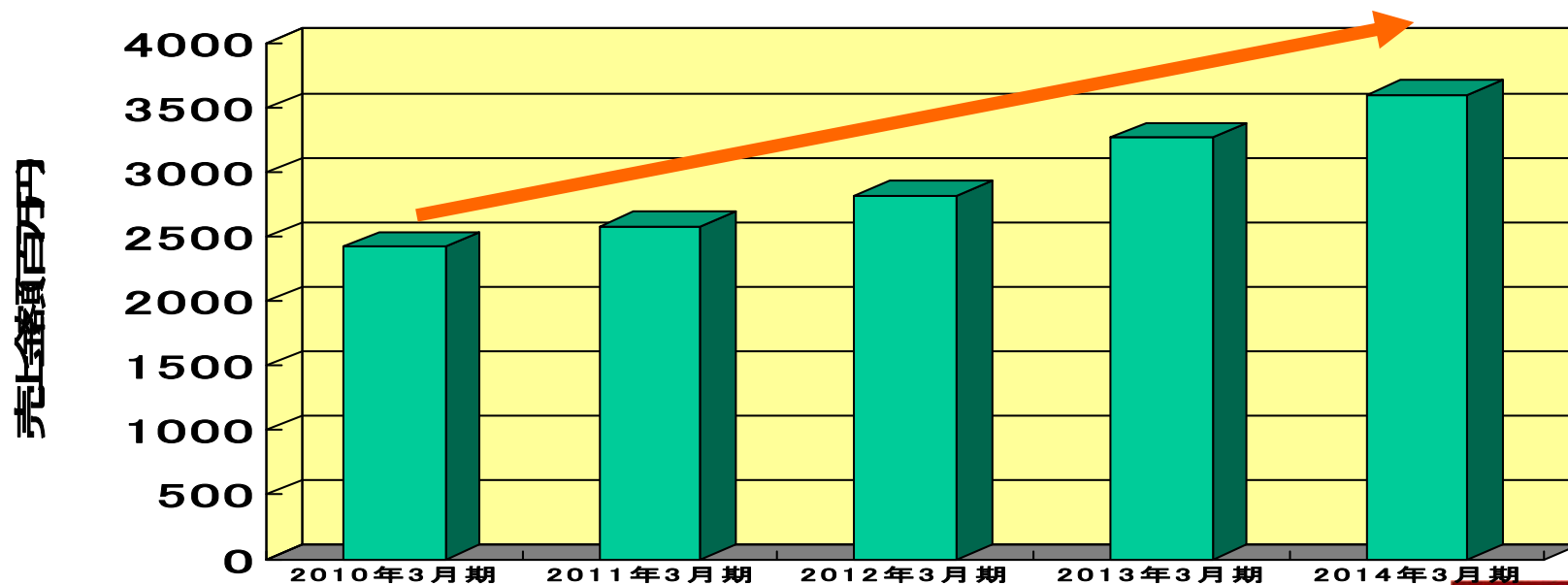
耐衝撃剤用途での増加

中国を含むアジア市場での化粧品用途での増加

中国向け光拡散フィルム用開発品 評価は順調

海外販売チャネル強化（特に中国）、新規分野開拓

生産効率、品質信頼性向上のための施設整備及び建設



売上計画（有機微粒子など）

住まい、空間を演出する

AICA

アイカ工業株式会社